

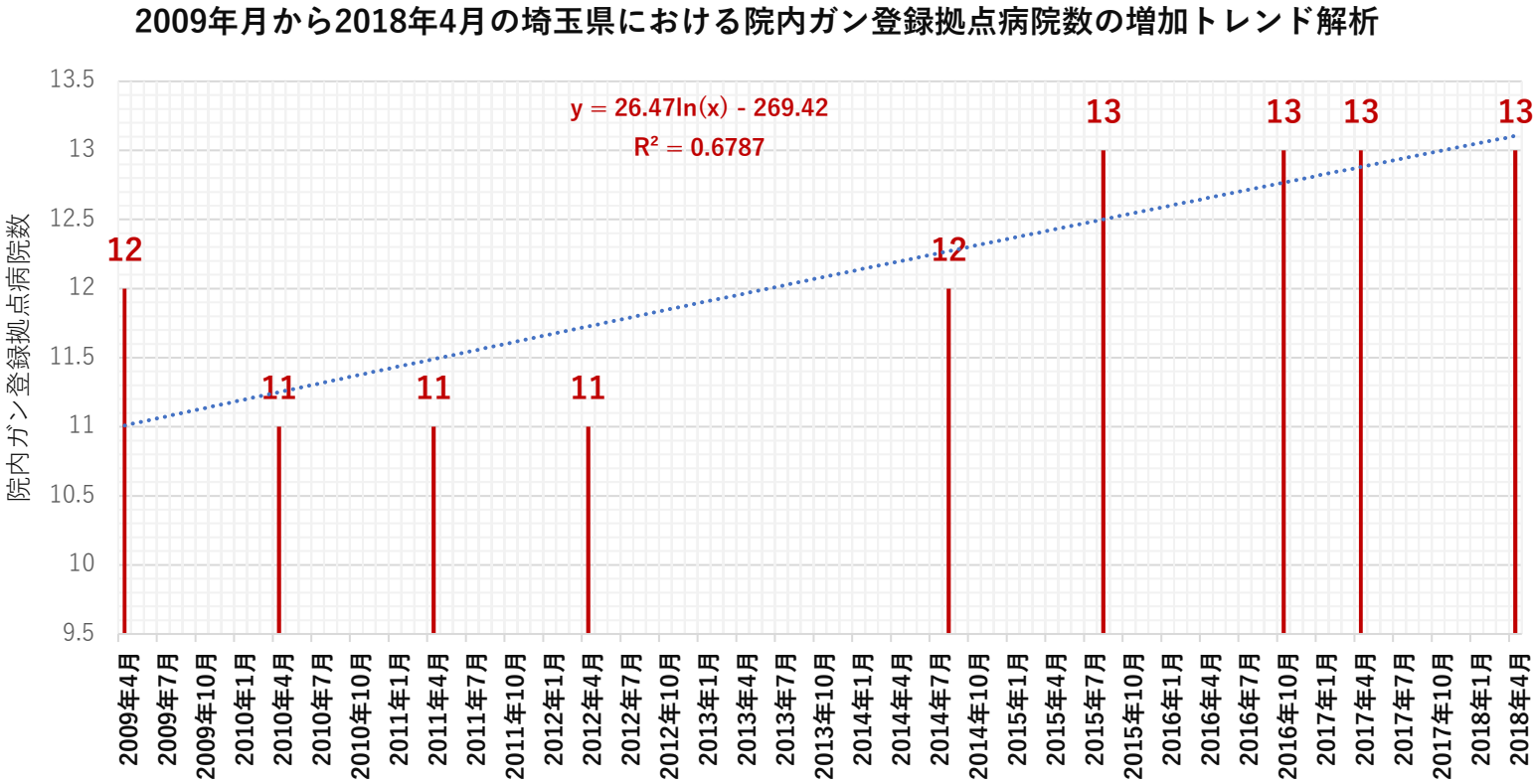
2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録拠点病院数の経年変化トレンド解析

注：拠点病院数のトレンドは対数関数（簿増型）で近似される。

◎データの情報源：国立がんセンターがん対策情報センター、がん情報・統計部 院内ガン登録室発行「がん診療連携教典病院
院内ガン登録：2009年～201⑧年の全国集計報告書」より拠点病院数を引用

URL: https://gangoho.jp/report/report/hosp_c/hosp_c_registry

指定年	埼玉県における院内ガン登録拠点病院数
2009年4月	12
2010年4月	11
2011年4月	11
2012年4月	11
2014年8月	12
2015年8月	13
2016年10月	13
2017年4月	13
2018年4月	13



2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録27部位別がんのトレンド解析・プログラム算定表

◎データの情報源：国立がんセンターがん対策情報センター、がん情報・統計部 院内ガン登録室発行「がん診療連携教典病院 院内ガン登録：2008年～2017年の全国集計報告書」より県別・部位別のガン登録数を引用

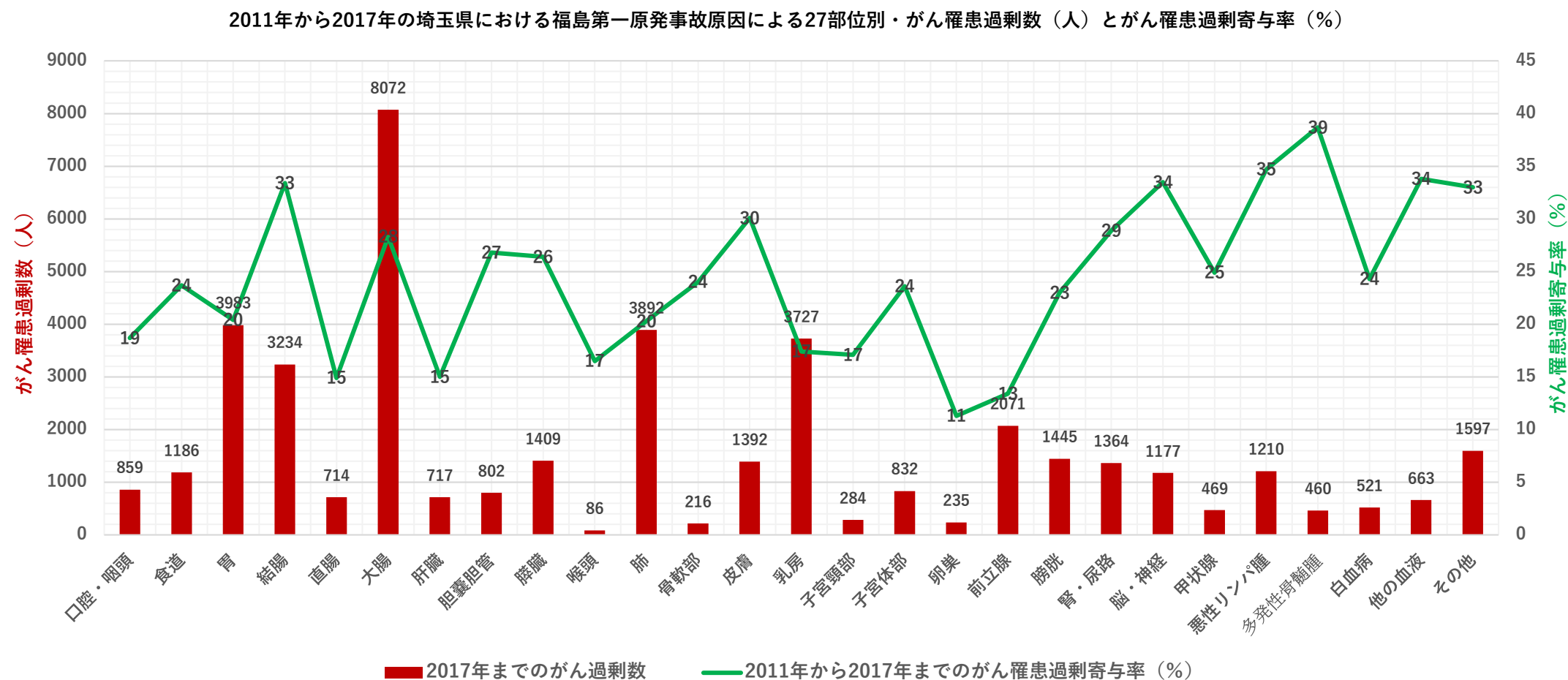
URL: https://gangoho.jp>report>report>hosp_c>hosp_c_registry

都道府県名	部位番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	調査年	口腔・咽頭	食道	胃	結腸	直腸	大腸	肝臓	胆嚢胆管	膵臓	喉頭	肺	骨軟部	皮膚	乳房	子宮頸部	子宮体部	卵巣	前立腺	膀胱	腎・尿路	脳・神経	甲状腺	悪性リンパ腫	多発性骨髄腫	白血病	他の血液	その他	全がん
	2008年	398	435	1712	1331	700	2031	410	238	350	77	1359	47	308	1757	539	246	186	1103	422	296	286	119	438	61	168	81	443	15541
埼玉県	2009年	396	486	2041	1658	765	2423	459	293	421	88	1724	46	382	2065	610	304	242	1512	526	371	308	142	474	74	222	105	420	18557
	2010年	497	498	1964	1686	833	2519	518	271	476	146	1825	87	390	2202	744	324	242	1675	559	402	313	171	593	87	198	148	466	19834
	2011年	547	488	1982	1717	999	2716	547	296	514	154	1869	64	420	2398	800	376	240	1720	569	396	307	169	578	105	212	143	517	20843
	2012年	491	567	2173	1811	1069	2880	523	333	524	159	2046	83	462	2281	793	386	259	1785	585	507	367	199	591	134	190	196	526	21920
	2013年	555	653	2436	2179	1183	3362	612	352	643	170	2231	108	592	2579	898	414	285	1016	662	534	437	206	732	185	297	237	614	24172
	2014年	648	698	2606	2400	1255	3655	603	386	676	168	2509	148	614	2875	810	479	319	1992	746	624	481	319	796	154	279	267	616	27123
	2015年	695	736	2685	2556	1380	3936	651	373	698	197	2812	153	643	2951	801	501	342	2248	803	672	479	283	844	169	294	295	687	28884
	2016年	782	904	3784	4092	1861	5953	896	575	1083	230	3645	157	936	4187	1005	663	420	3206	1324	934	644	356	1107	221	424	356	999	40744
	2017年	864	959	3867	4088	1928	6016	956	681	1210	242	4065	187	957	4109	1162	713	400	3435	1356	1046	794	352	1205	221	447	465	877	42602
	2017年/2010年	1.7	1.9	2.0	2.4	2.3	2.4	1.8	2.5	2.5	1.7	2.2	2.1	2.5	1.9	1.6	2.2	1.7	2.1	2.4	2.6	2.5	2.1	2.0	2.5	2.3	3.1	1.9	2.1

2011年から2017年の埼玉県における福島第一原発事故原因による27部位別・がん罹患過剰数 (人) とがん罹患過剰寄与率 (%)

	部位番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	調査年	口 腔・ 咽頭	食道	胃	結腸	直腸	大腸	肝臓	胆嚢胆 管	膵臓	喉頭	肺	骨軟 部	皮膚	乳房	子宮 頸部	子宮 体部	卵巣	前立 腺	膀胱	腎・ 尿路	脳・ 神経	甲状 腺	悪性 リン パ腫	多発 性骨 髄腫	白血 病	他の 血液	その 他	全がん
埼玉県	2017年までのがん過剰数	859	1186	3983	3234	714	8072	717	802	1409	86	3892	216	1392	3727	284	832	235	2071	1445	1364	1177	469	1210	460	521	663	1597	44647
	2011年から2017年までのがん罹患過剰寄与率 (%)	19	24	20	33	15	28	15	27	26	17	20	24	30	17	17	24	11	13	23	29	34	25	35	39	24	34	33	22

2011年から2017年の埼玉県における福島第一原発事故原因による27部位別・がん罹患過剰数 (人) とがん罹患過剰寄与率 (%)

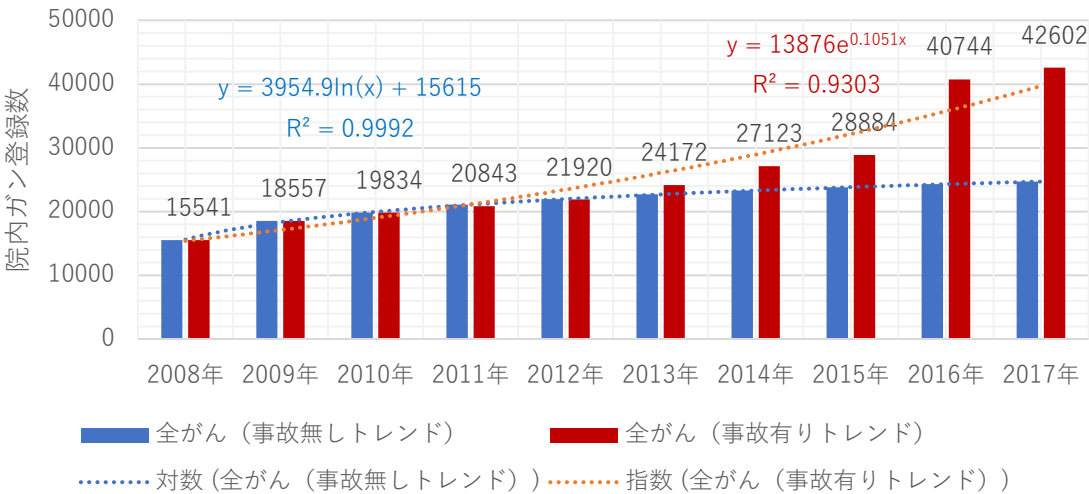


福島第一原発原因で増加した埼玉県における全がんと27部位がんのトレンド解析特集

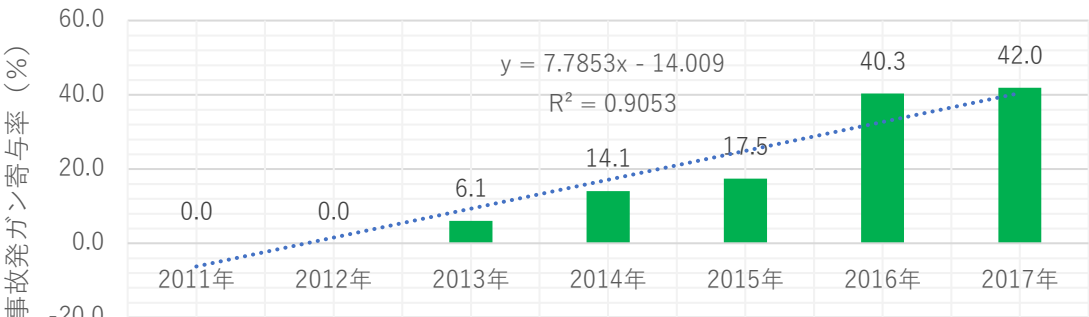
- ①：原発事故原因で2017年までに増加したがん罹患過剰数合計人数→44646人
- ②：2017年の埼玉県人口は7310600人であるので、人口当たりのがん罹患過剰率（％）＝0.61％である。
- ③：原発事故発ガン寄与率（％）は線形関数型（一定増加率型）であり2013年で6.1％になり2017年には42.0％、今後もこの増加傾向はしばらくは続くと想定される
- ④ガン過剰率＝事故ありトレンド数/事故なしトレンド数

埼玉県における全ガンのトレンド解析						
経過年	調査年	全がん (事故無 しトレ ンド)	全がん (事 故有リ トレ ンド)	ガン過剰 数	原発事故 発ガン寄 与率 (%)	ガン過剰 率
1	2008年	15541	15541			
2	2009年	18557	18557			
3	2010年	19834	19834			
4	2011年	21098	20843		0.0	1.0
5	2012年	21980	21920		0.0	1.0
6	2013年	22701	24172	1471	6.1	1.1
7	2014年	23311	27123	3812	14.1	1.2
8	2015年	23839	28884	5045	17.5	1.2
9	2016年	24305	40744	16439	40.3	1.7
10	2017年	24722	42602	17880	42.0	1.7
	合計(2011年～ 2017年)	161957	206288	44647	21.6	

2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・全がんのトレンド解析



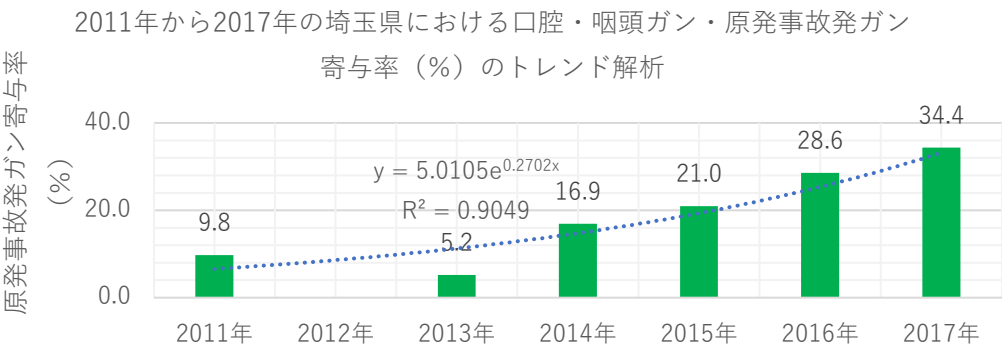
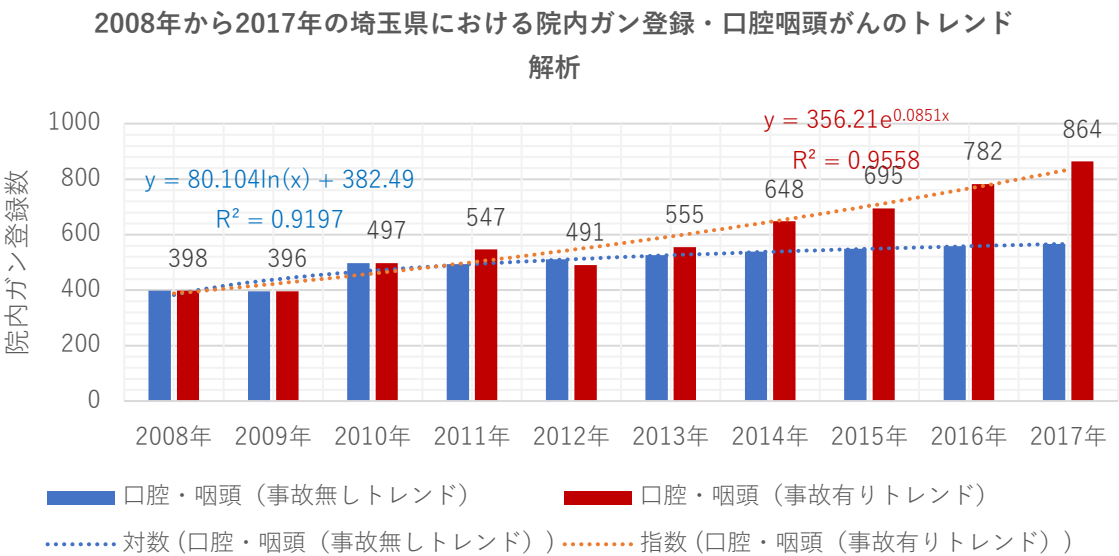
2011年から2017年の埼玉県における全ガン・原発事故発ガン寄与率（％）のトレンド解析



2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・口腔咽頭がんのトレンド解析

- ①原発事故原因で2017年までに増加した口腔咽頭がん登録者の合計人数→859人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは指数関数（急増型）であり2011年には9.8%、2017年には34.4%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における口腔・咽頭がんのトレンド解析						
経過年	調査年	口腔・咽頭（事故無しトレンド）	口腔・咽頭（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）	ガン過剰率（事故ありトレンド数/事故なしトレンド数）
1	2008年	398	398			
2	2009年	396	396			
3	2010年	497	497			
4	2011年	494	547	53	9.8	1.1
5	2012年	511	491		0.0	1.0
6	2013年	526	555	29	5.2	1.1
7	2014年	538	648	110	16.9	1.2
8	2015年	549	695	146	21.0	1.3
9	2016年	558	782	224	28.6	1.4
10	2017年	567	864	297	34.4	1.5
	合計(2011年～2017年)	3744	4582	859	18.7	

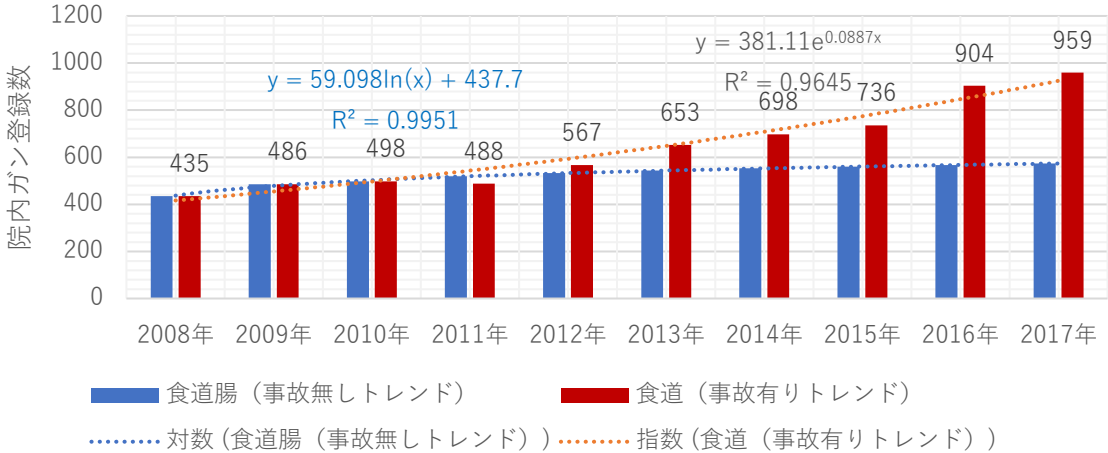


2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・食道がんのトレンド解析

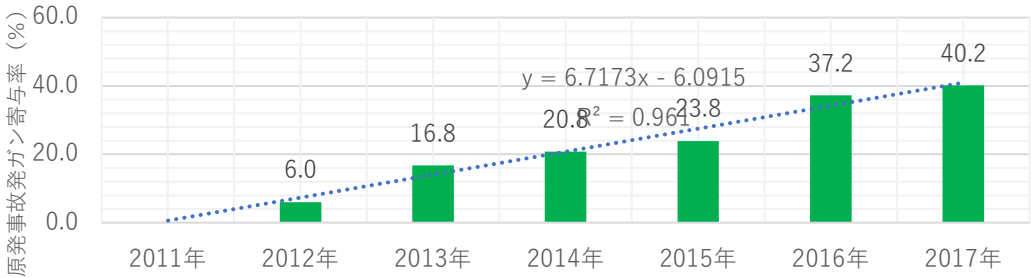
- ①原発事故原因で2017年までに増加した食道がん登録者の合計人数→1186人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定倍率増加型）であり2012年には6.0%、2017年には40.2%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における食道ガンのトレンド解析						
経過年	調査年	食道腸（事故無しトレンド）	食道（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）	ガン過剰率
1	2008年	435	435			
2	2009年	486	486			
3	2010年	498	498			
4	2011年	520	488		0.0	0.9
5	2012年	533	567	34	6.0	1.1
6	2013年	544	653	109	16.8	1.2
7	2014年	553	698	145	20.8	1.3
8	2015年	561	736	175	23.8	1.3
9	2016年	568	904	336	37.2	1.6
10	2017年	574	959	385	40.2	1.7
	合計(2011年～2017年)	3851	5005	1186	23.7	

2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・食道がんのトレンド解析



2011年から2017年の埼玉県における食道ガン・原発事故発ガン寄与率（%）のトレンド解析

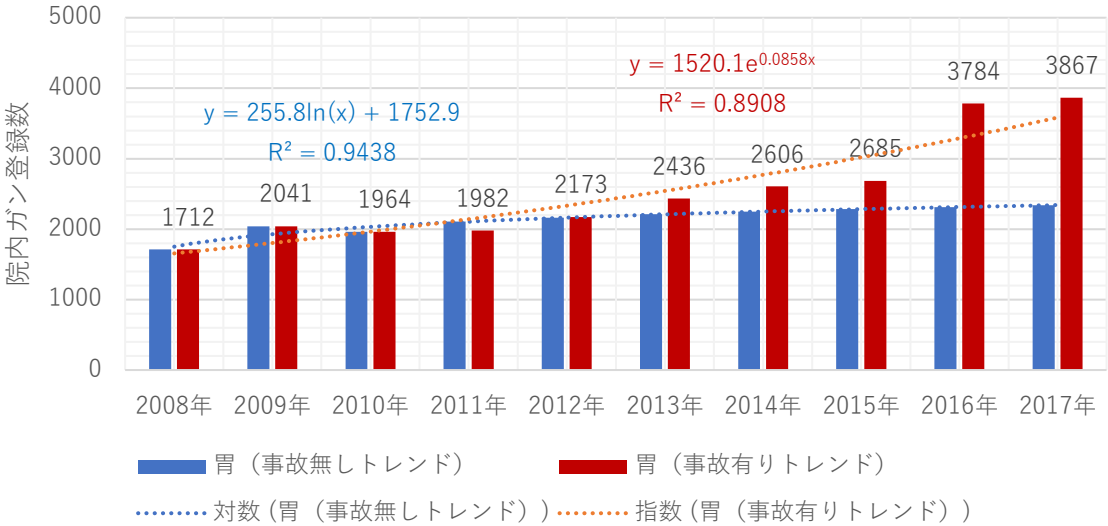


2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・胃がんのトレンド解析

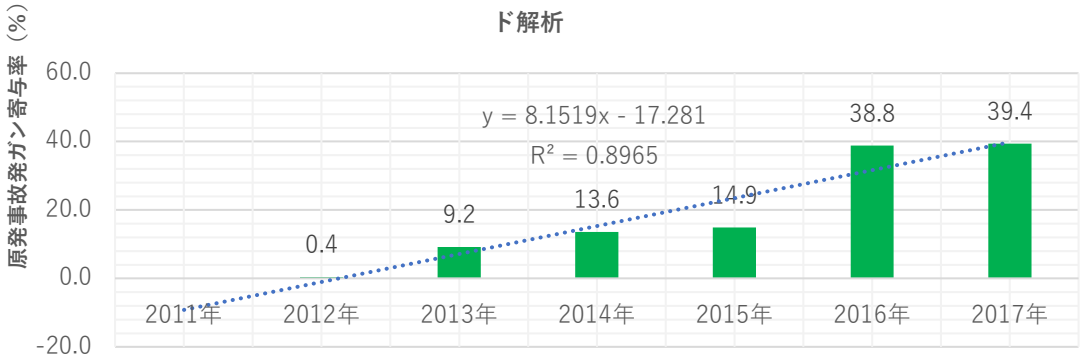
- ①原発事故原因で2017年までに増加した食道がん登録者の合計人数→3983人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定倍率増加型）であり2013年には9.2%、2017年には39.4%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における胃がんのトレンド解析						
経過年	調査年	胃（事故無しトレンド）	胃（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）	ガン過剰率
1	2008年	1712	1712			
2	2009年	2041	2041			
3	2010年	1964	1964			
4	2011年	2108	1982		0.0	0.9
5	2012年	2165	2173	8	0.4	1.0
6	2013年	2211	2436	225	9.2	1.1
7	2014年	2251	2606	355	13.6	1.2
8	2015年	2285	2685	400	14.9	1.2
9	2016年	2315	3784	1469	38.8	1.6
10	2017年	2342	3867	1525	39.4	1.7
	合計(2011年～2017年)	15676	19533	3983	20.4	

2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・胃がんのトレンド解析



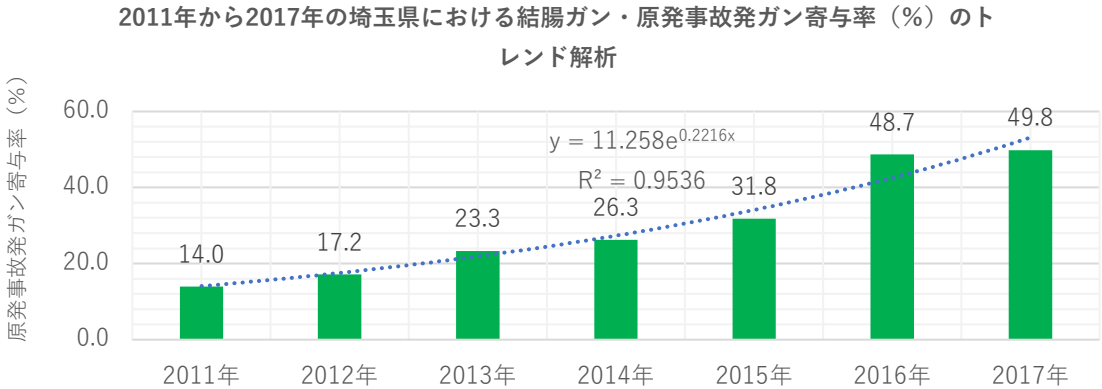
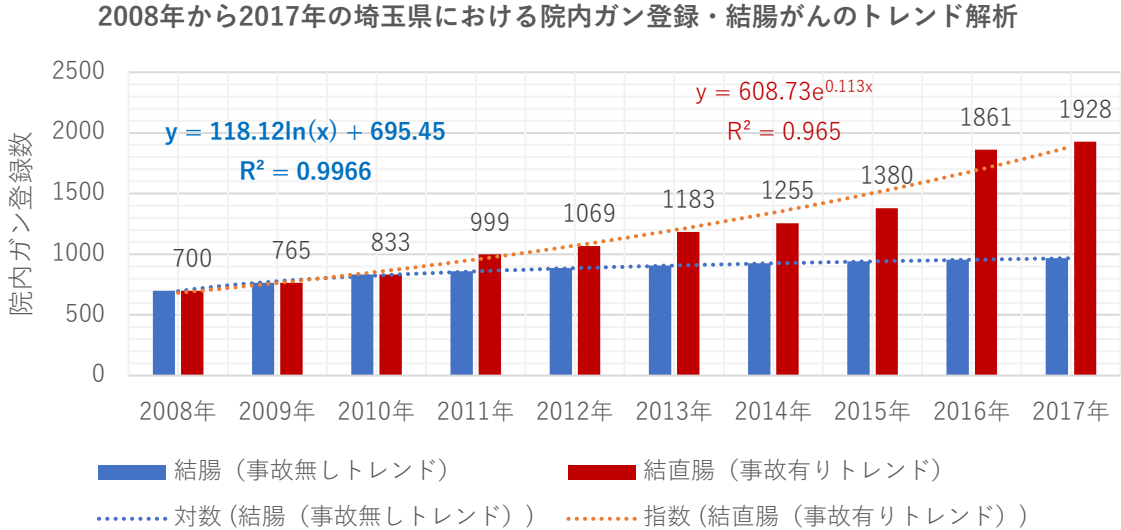
2011年から2017年の埼玉県における胃ガン・原発事故発ガン寄与率（%）のトレンド解析



2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・結腸がんのトレンド解析

- ①原発事故原因で2017年までに増加した結腸がん登録者の合計人数→19830人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは指数関数（急増型）であり2011年には14.0%、2017年には49.8%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における結腸がんのトレンド解析						
経過年	調査年	結腸（事故無しトレンド）	結直腸（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）	ガン過剰率
1	2008年	700	700			
2	2009年	765	765			
3	2010年	833	833			
4	2011年	859	999	140	14.0	1.2
5	2012年	886	1069	183	17.2	1.2
6	2013年	907	1183	276	23.3	1.3
7	2014年	925	1255	330	26.3	1.4
8	2015年	941	1380	439	31.8	1.5
9	2016年	955	1861	906	48.7	1.9
10	2017年	967	1928	961	49.8	2.0
	合計(2011年～2017年)	6441	9675	3234	33.4	

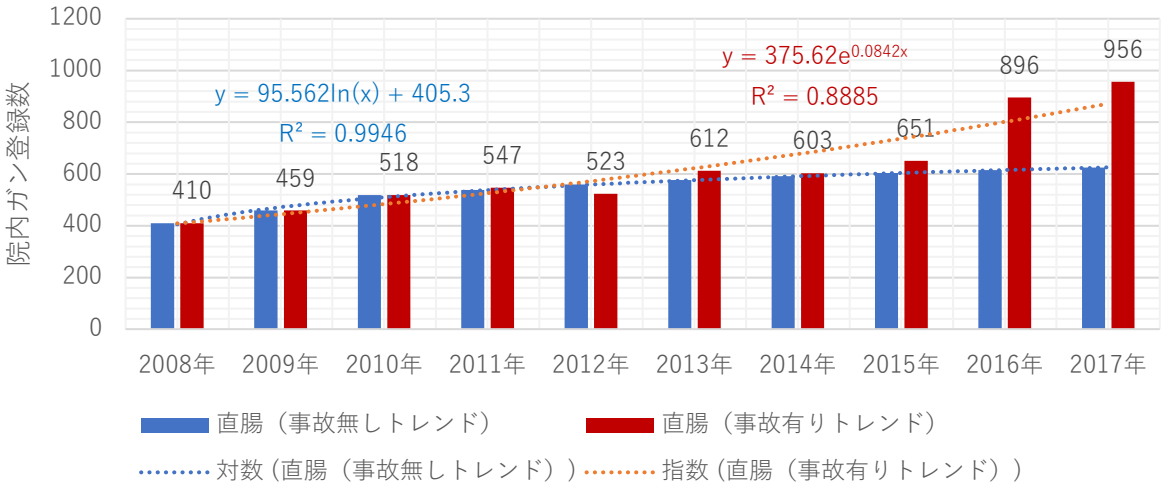


2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・直腸がんのトレンド解析

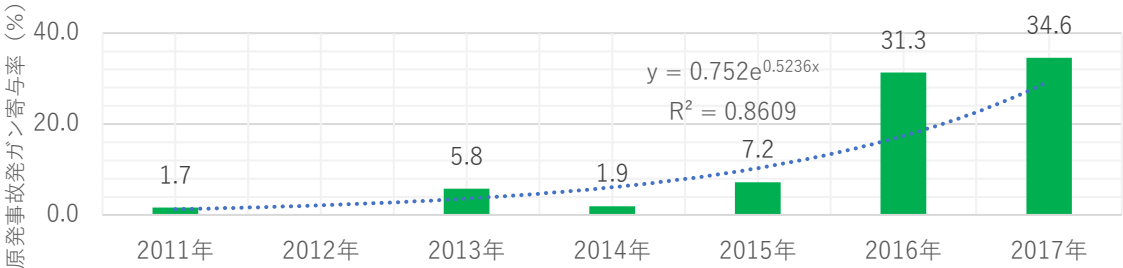
- ①原発事故原因で2017年までに増加した直腸がん登録者の合計人数→715人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは指数関数（急増型）であり2011年には1.7%、2017年には34.6%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における直腸がんのトレンド解析					
経過年	調査年	直腸（事故無しトレンド）	直腸（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）
1	2008年	410	410		
2	2009年	459	459		
3	2010年	518	518		
4	2011年	537.82	547	9	1.7
5	2012年	559.13	523		0.0
6	2013年	576.55	612	35	5.8
7	2014年	591.27	603	12	1.9
8	2015年	604.03	651	47	7.2
9	2016年	615.28	896	281	31.3
10	2017年	625.34	956	331	34.6
	合計(2011年～2017年)	4109	4788	715	14.9

2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・直腸がんのトレンド解析



2011年から2017年の埼玉県における直腸ガン・原発事故発ガン寄与率（%）のトレンド解析

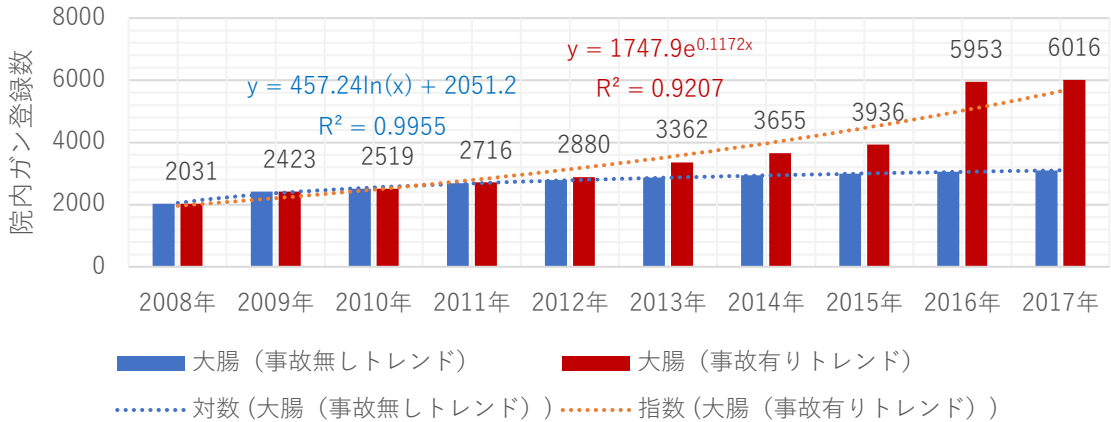


2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・大腸がんのトレンド解析

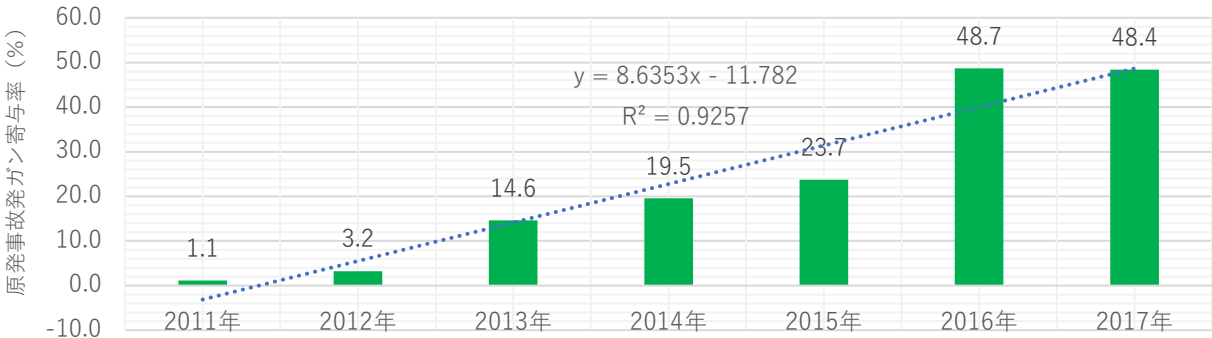
- ①原発事故原因で2017年までに増加した大腸がん登録者の合計人数→8072人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定倍率増加型）であり2011年には1.1%、2017年には48.4%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における大腸がんのトレンド解析						
経過年	調査年	大腸（事故無しトレンド）	大腸（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）	ガン過剰率
1	2008年	2031	2031			
2	2009年	2423	2423			
3	2010年	2519	2519			
4	2011年	2685	2716	31	1.1	1.0
5	2012年	2787	2880	93	3.2	1.0
6	2013年	2870	3362	492	14.6	1.2
7	2014年	2941	3655	714	19.5	1.2
8	2015年	3002	3936	934	23.7	1.3
9	2016年	3056	5953	2897	48.7	1.9
10	2017年	3104	6016	2912	48.4	1.9
	合計(2011年～2017年)	20446	28518	8072	28.3	

2008年から2017年の埼玉県都における院内ガン登録・大腸がんのトレンド解析



2011年から2017年の埼玉県における大腸ガン・原発事故発ガン寄与率（%）のトレンド解析

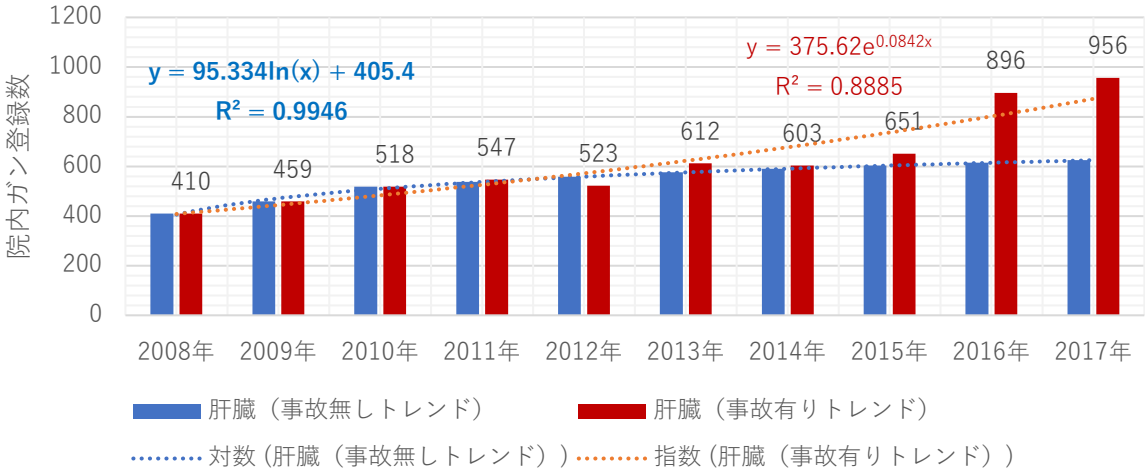


2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・肝臓がんのトレンド解析

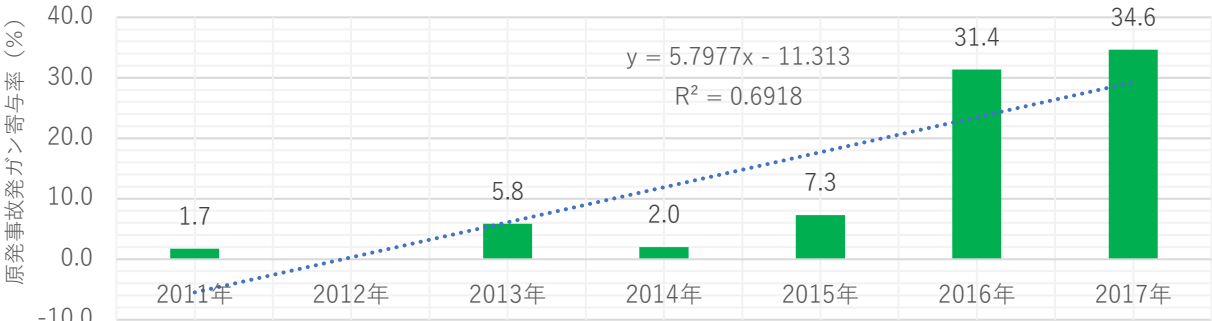
- ①原発事故原因で2017年までに増加した肝臓がん登録者の合計人数→717人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定倍率増加型）であり2011年には1.7%、2016年には34.6%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における肝臓がんのトレンド解析					
経過年	調査年	肝臓（事故無しトレンド）	肝臓（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）
1	2008年	410	410		
2	2009年	459	459		
3	2010年	518	518		
4	2011年	538	547	9	1.7
5	2012年	559	523		0.0
6	2013年	576	612	36	5.8
7	2014年	591	603	12	2.0
8	2015年	604	651	47	7.3
9	2016年	615	896	281	31.4
10	2017年	625	956	331	34.6
	合計(2011年～2017年)	4107	4788	717	15.0

2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・肝臓がんのトレンド解析



2011年から2017年の埼玉県における肝臓ガン・原発事故発ガン寄与率（%）のトレンド解析

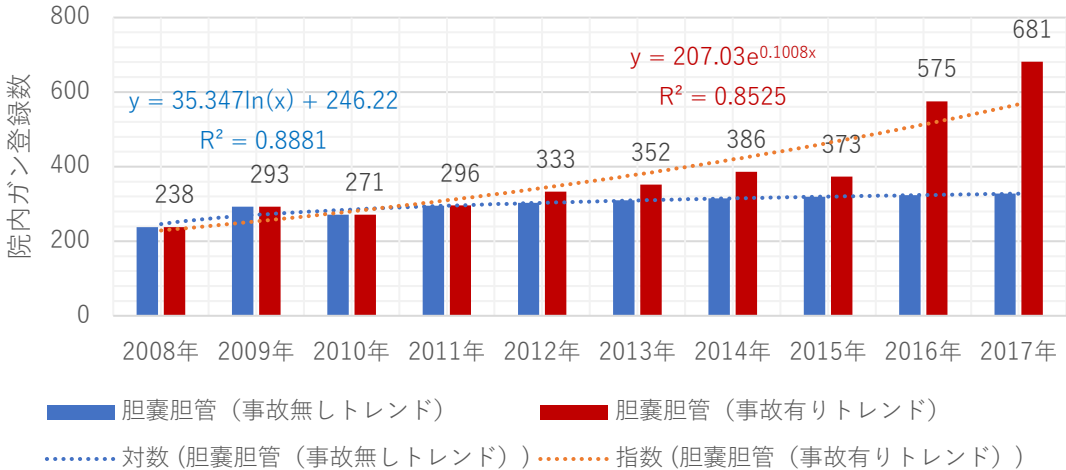


2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・胆嚢胆管がんのトレンド解析

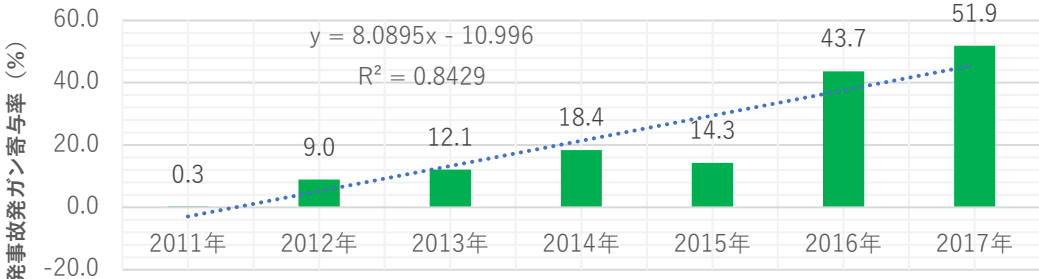
- ①原発事故原因で2017年までに増加した胆嚢胆管がん登録者の合計人数→802人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定倍率増加型）であり2012年には9%、2017年には51.9%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における胆嚢胆管がんのトレンド解析						
経過年	調査年	胆嚢胆管 (事故無し トレンド)	胆嚢胆管 (事故有 りトレンド)	ガン過剰 数	原発事故発 ガン寄与率 (%)	ガン過剰率
1	2008年	238	238			
2	2009年	293	293			
3	2010年	271	271			
4	2011年	295	296	1	0.3	1.0
5	2012年	303	333	30	9.0	1.1
6	2013年	310	352	42	12.1	1.1
7	2014年	315	386	71	18.4	1.2
8	2015年	320	373	53	14.3	1.2
9	2016年	324	575	251	43.7	1.8
10	2017年	328	681	353	51.9	2.1
	合計(2011年 ～2017年)	2194	2996	802	26.8	

2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・胆嚢胆管がんのトレンド解析



2011年から2017年の埼玉県における胆嚢胆管ガン・原発事故発ガン寄与率（%）のトレンド解析

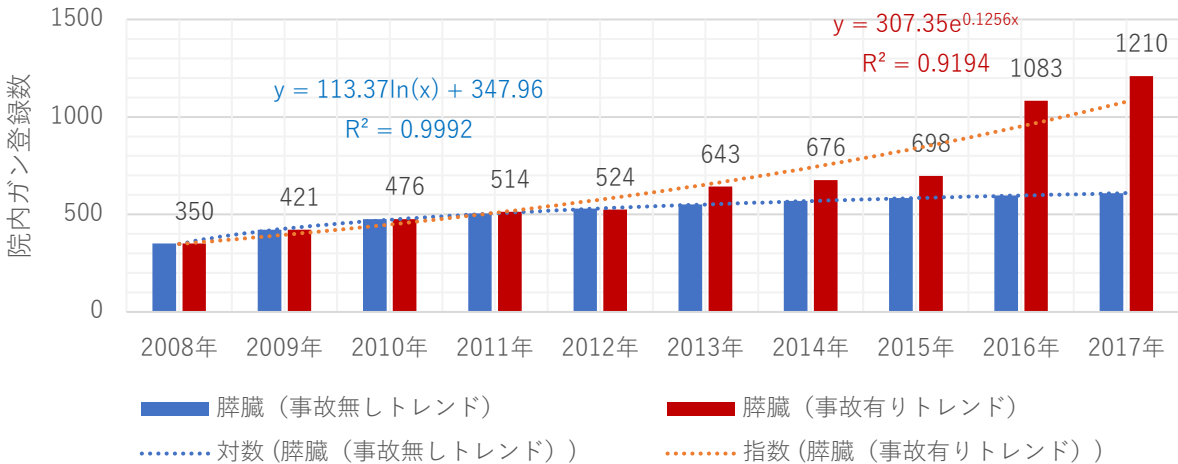


2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・膵臓がんのトレンド解析

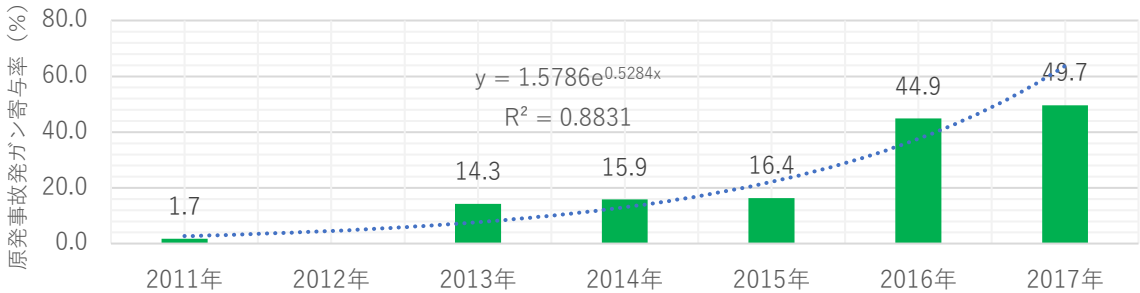
- ①原発事故原因で2017年までに増加した膵臓がん登録者の合計人数→1409人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは指数関数（急増型）であり2011年には1.7%、2017年には49.7%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における膵臓がんのトレンド解析						
経過年	調査年	膵臓（事故無しトレンド）	膵臓（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）	ガン過剰率
1	2008年	350	350			
2	2009年	421	421			
3	2010年	476	476			
4	2011年	505	514	9	1.7	1.0
5	2012年	530	524		0.0	1.0
6	2013年	551	643	92	14.3	1.2
7	2014年	569	676	107	15.9	1.2
8	2015年	584	698	114	16.4	1.2
9	2016年	597	1083	486	44.9	1.8
10	2017年	609	1210	601	49.7	2.0
	合計(2011年～2017年)	3945	5348	1409	26.4	

2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・膵臓がんのトレンド解析



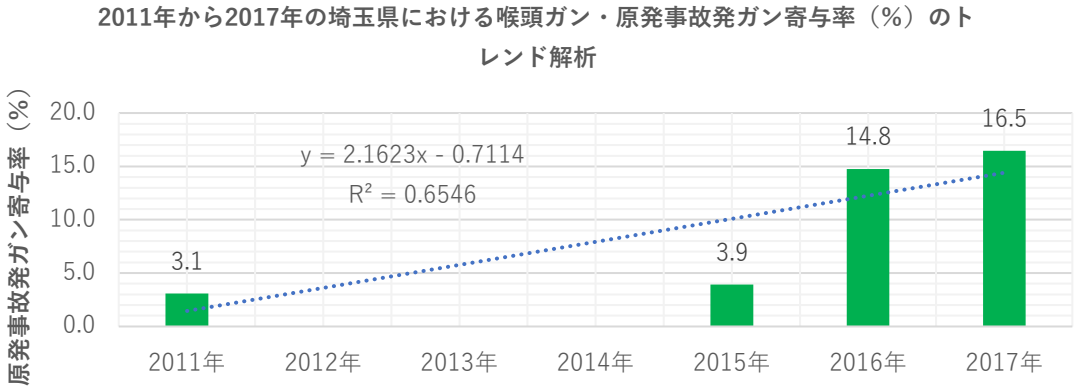
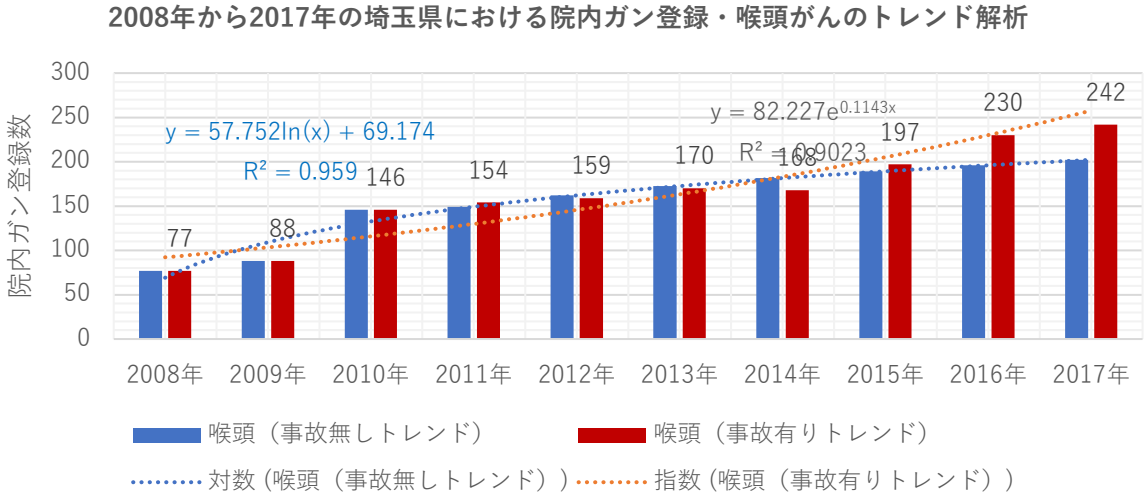
2011年から2017年の埼玉県における膵臓ガン・原発事故発ガン寄与率（%）のトレンド解析



2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・咽頭がんのトレンド解析

- ①げんぱつ事故原因で2017年までに増加した咽頭がん登録者の合計人数→40人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定倍率増加型）であり2011年には3.1%、2017年には16.5%にまで減少したが、すぐにはゼロにはならじ微減傾向は後も持続すると推定される。

埼玉県における喉頭がんのトレンド解析						
経過年	調査年	喉頭（事故無しトレンド）	喉頭（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）	ガン過剰率
1	2008年	77	77			
2	2009年	88	88			
3	2010年	146	146			
4	2011年	149	154	5	3.1	1.0
5	2012年	162	159		0.0	1.0
6	2013年	173	170		0.0	1.0
7	2014年	182	168		0.0	0.9
8	2015年	189	197	8	3.9	1.0
9	2016年	196	230	34	14.8	1.2
10	2017年	202	242	40	16.5	1.2

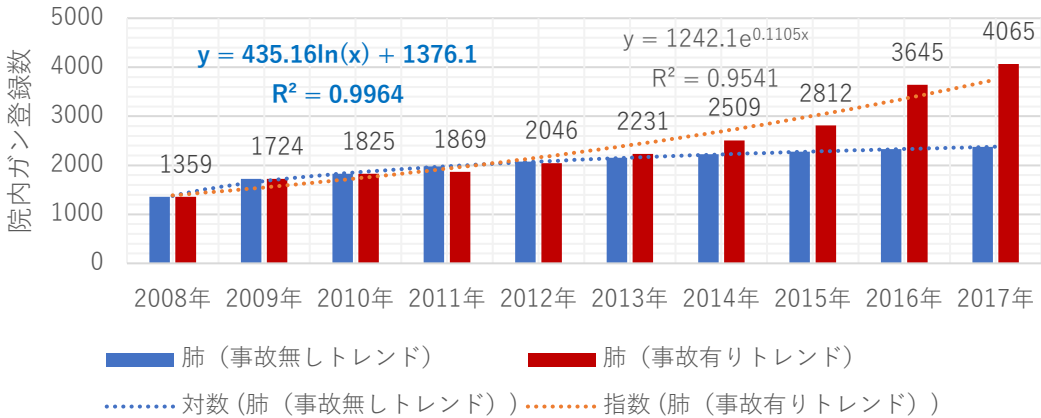


2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・肺がんのトレンド解析

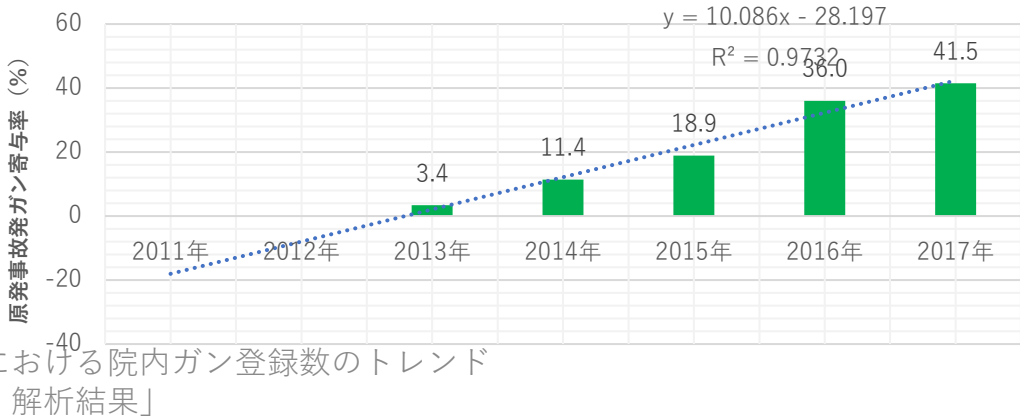
- ①原発事故原因で2017年までに増加した肺がん登録者の合計人数→3892人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定倍率増加型）であり2013年には3.4%、2017年には41.5%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における肺がんのトレンド解析						
経過年	調査年	肺（事故無しトレンド）	肺（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）	ガン過剰率
1	2008年	1359	1359			
2	2009年	1724	1724			
3	2010年	1825	1825			
4	2011年	1979	1869		0.0	0.9
5	2012年	2076	2046		0.0	1.0
6	2013年	2156	2231	75	3.4	1.0
7	2014年	2223	2509	286	11.4	1.1
8	2015年	2281	2812	531	18.9	1.2
9	2016年	2332	3645	1313	36.0	1.6
10	2017年	2378	4065	1687	41.5	1.7
合計(2011年～2017年)		15426	19177	3892	20.3	

2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・肺がんのトレンド解析



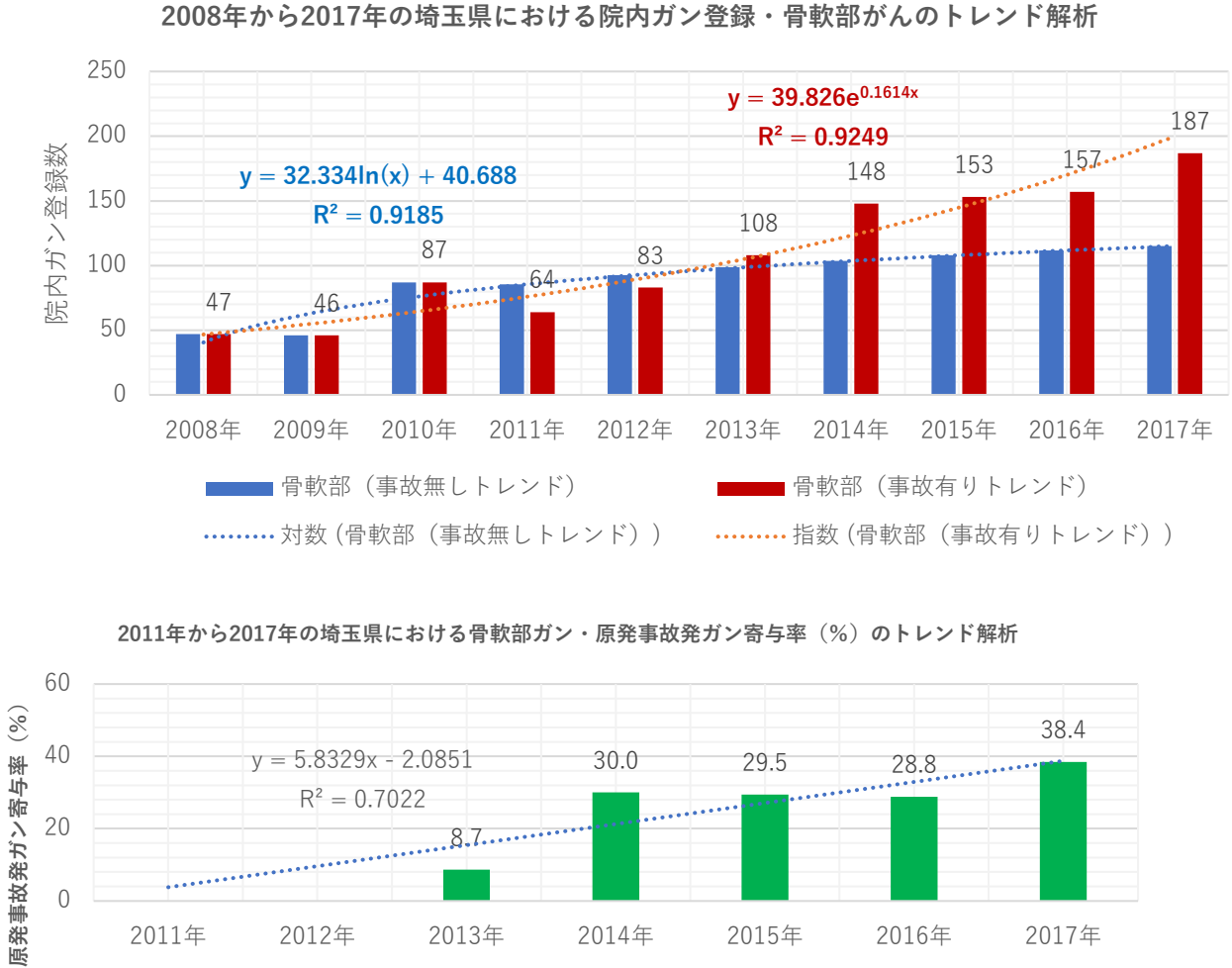
2011年から2017年の埼玉県における肺ガン・原発事故発ガン寄与率（%）のトレンド解析



2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・骨軟部がんのトレンド解析

- ①原発事故原因で2017年までに増加した骨軟部がん登録者の合計人数→216人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定倍率増加型）であり2011年には0％、2016年には29%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

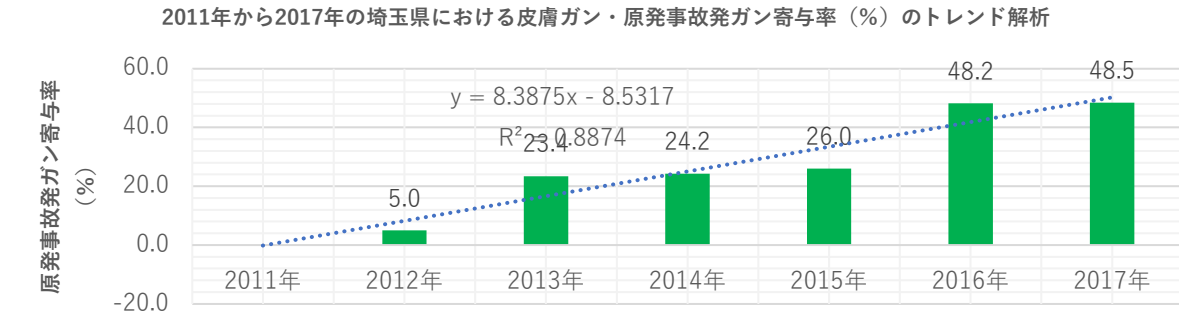
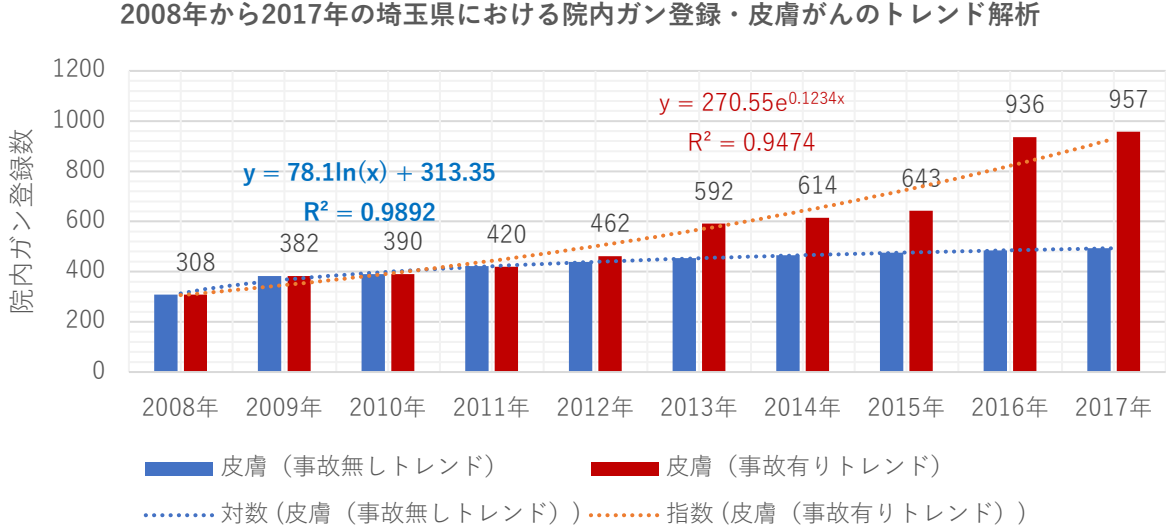
埼玉県における骨軟部がんのトレンド解析						
経過年	調査年	骨軟部 (事故無し トレンド)	骨軟部 (事故有 りトレンド)	ガン過剰 数	原発事故 発ガン寄 与率 (%)	ガン過剰 率
1	2008年	47	47			
2	2009年	46	46			
3	2010年	87	87			
4	2011年	86	64		0.0	0.7
5	2012年	93	83		0.0	0.9
6	2013年	99	108	9	8.7	1.1
7	2014年	104	148	44	30.0	1.4
8	2015年	108	153	45	29.5	1.4
9	2016年	112	157	45	28.8	1.4
10	2017年	115	187	72	38.4	1.6
	合計(2011 年～2017年)	715	900	216	24.0	



2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・皮膚がんのトレンド解析

- ①原発事故原因で2017年までに増加した皮膚がん登録者の合計人数→1392人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定倍率増加型）であり2012年には5.0%、2017年には48.5%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における皮膚がんのトレンド解析						
経過年	調査年	皮膚（事故無しトレンド）	皮膚（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）	ガン過剰率
1	2008年	308	308			
2	2009年	382	382			
3	2010年	390	390			
4	2011年	422	420		0.0	1.0
5	2012年	439	462	23	5.0	1.1
6	2013年	453	592	139	23.4	1.3
7	2014年	465	614	149	24.2	1.3
8	2015年	476	643	167	26.0	1.4
9	2016年	485	936	451	48.2	1.9
10	2017年	493	957	464	48.5	1.9
	合計(2011年～2017年)	3233	4624	1392	30.1	

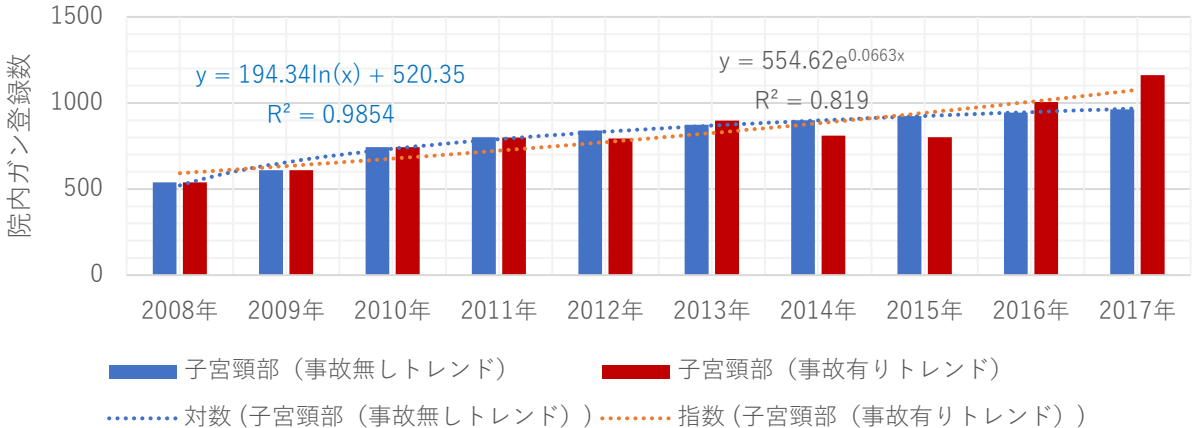


2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・乳がんのトレンド解析

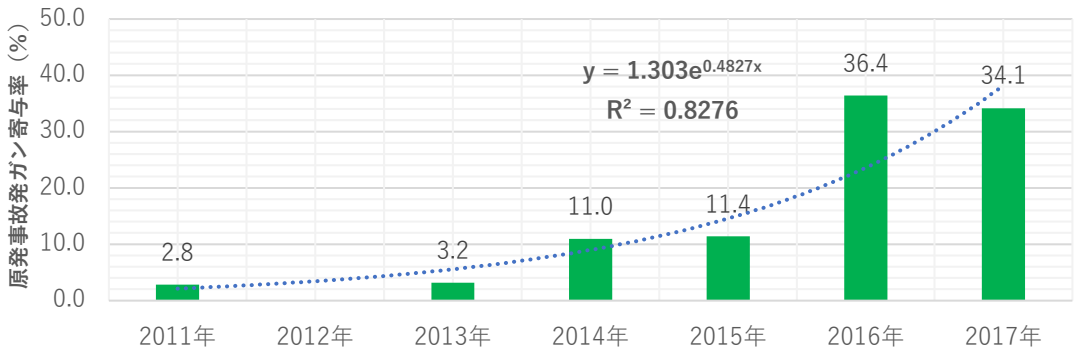
- ①原発事故原因で2017年までに増加した乳がん登録者の合計人数→3727人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは指数関数（急増型）であり2011年には2.8%、2017年には34.1%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における乳ガンのトレンド解析					
経過年	調査年	乳がん (事故無し トレンド)	乳がん (事故有 りトレンド)	ガン過剰 数	原発事故 発ガン寄 与率 (%)
1	2008年	1757	1757		
2	2009年	2065	2065		
3	2010年	2202	2202		
4	2011年	2331	2398	67	2.8
5	2012年	2422	2281		0.0
6	2013年	2497	2579	82	3.2
7	2014年	2560	2875	315	11.0
8	2015年	2615	2951	336	11.4
9	2016年	2663	4187	1524	36.4
10	2017年	2706	4109	1403	34.1
	合計(2011 年～2017年)	17794	21380	3727	17.4

2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・子宮頸部がんのトレンド解析



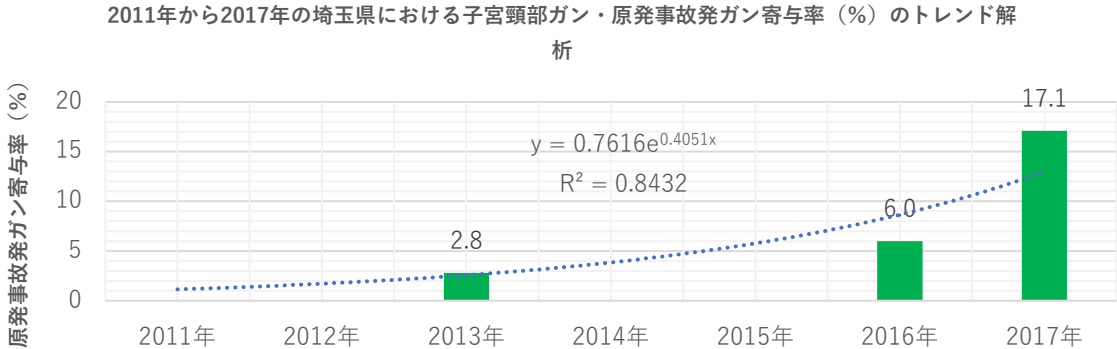
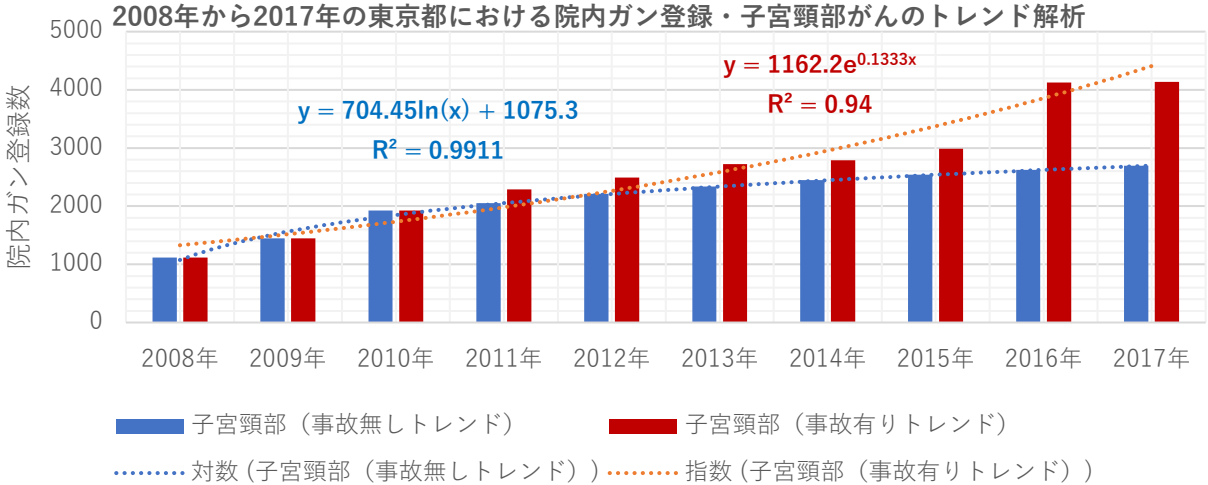
2011年から2017年の埼玉県における乳ガン・原発事故発ガン寄与率（%）のトレンド解析



2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・子宮頸部がんのトレンド解析

- ①原発事故原因で2017年までに増加した子宮頸部がん登録者の合計人数→199人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは指数関数（急増型）であり2013年には2.8%、2017年には17.1%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における子宮頸部ガンのトレンド解析					
経過年	調査年	子宮頸部 (事故無し トレンド)	子宮頸部 (事故有 りトレンド)	ガン過剰 数	原発事故 発ガン寄 与率 (%)
1	2008年	539	539		
2	2009年	610	610		
3	2010年	744	744		
4	2011年	801	800		0.0
5	2012年	840	793		0.0
6	2013年	873	898	25	2.8
7	2014年	900	810		0.0
8	2015年	924	801		0.0
9	2016年	945	1005	60	6.0
10	2017年	963	1162	199	17.1

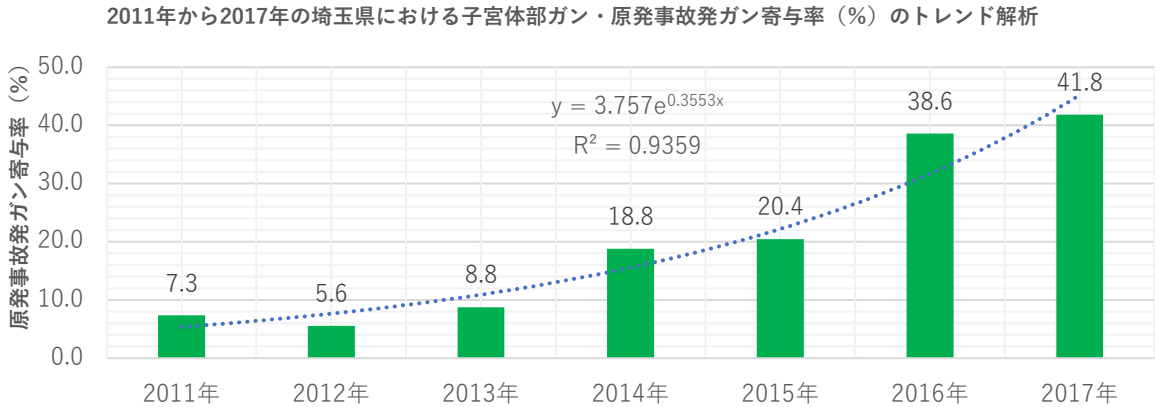
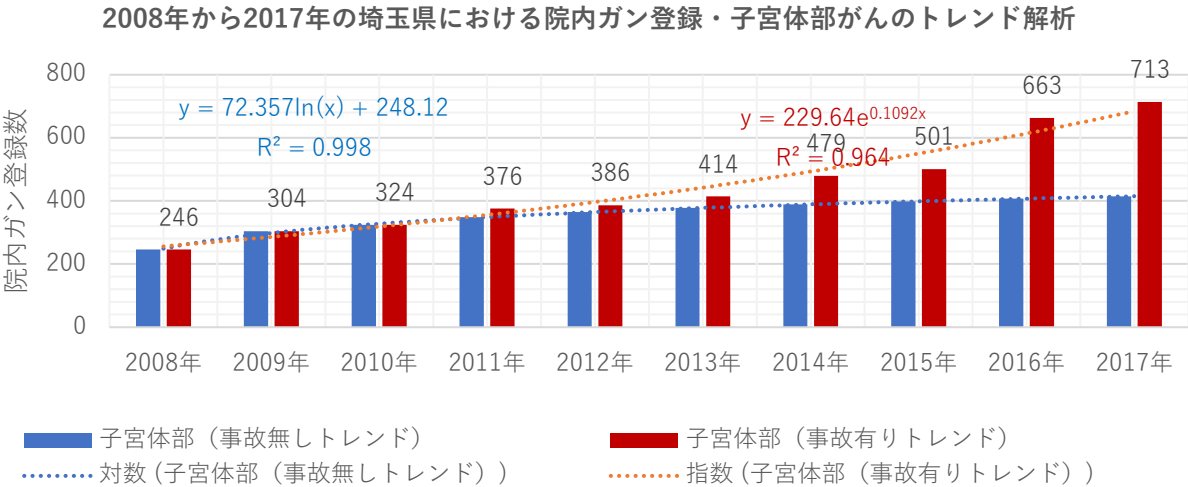


2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・子宮体部がんのトレンド解析

③原発事故原因で2017年までに増加した子宮体部がん登録者の合計人数→832人

②原発事故発ガン寄与率のトレンドは指数関数（急増型）であり2011年には7.3%、2017年には41.8%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

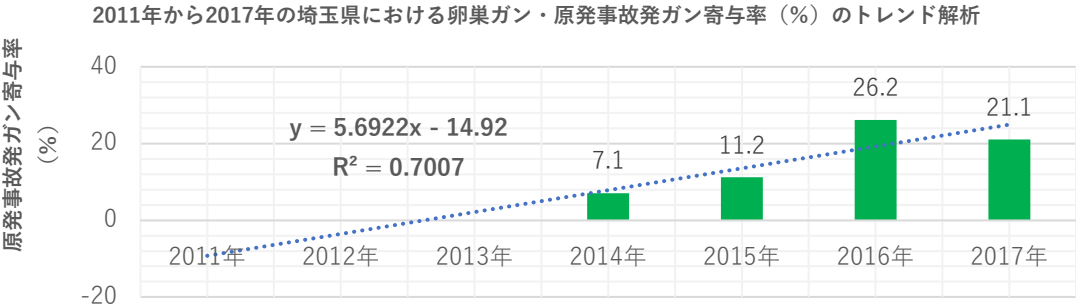
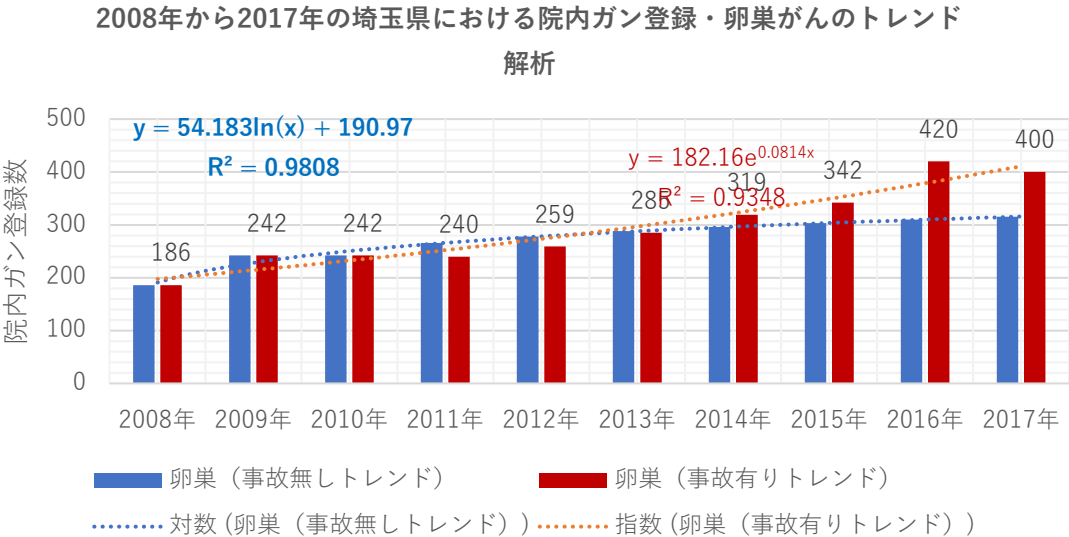
埼玉県における子宮体部ガンのトレンド解析					
経過年	調査年	子宮体部 (事故無し トレンド)	子宮体部 (事故有 りトレンド)	ガン過剰 数	原発事故 発ガン寄 与率 (%)
1	2008年	246	246		
2	2009年	304	304		
3	2010年	324	324		
4	2011年	348	376	28	7.3
5	2012年	365	386	21	5.6
6	2013年	378	414	36	8.8
7	2014年	389	479	90	18.8
8	2015年	399	501	102	20.4
9	2016年	407	663	256	38.6
10	2017年	415	713	298	41.8
	合計(2011 年～2017 年)	2700	3532	832	23.6



2008年から2017年の東京都における院内ガン登録・卵巣がんのトレンド解析

- ①原発事故原因で2017年までに増加した卵巣がん登録者の合計人数→255人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定倍率増加型）であり2014年には7.1%、2017年には21.1%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

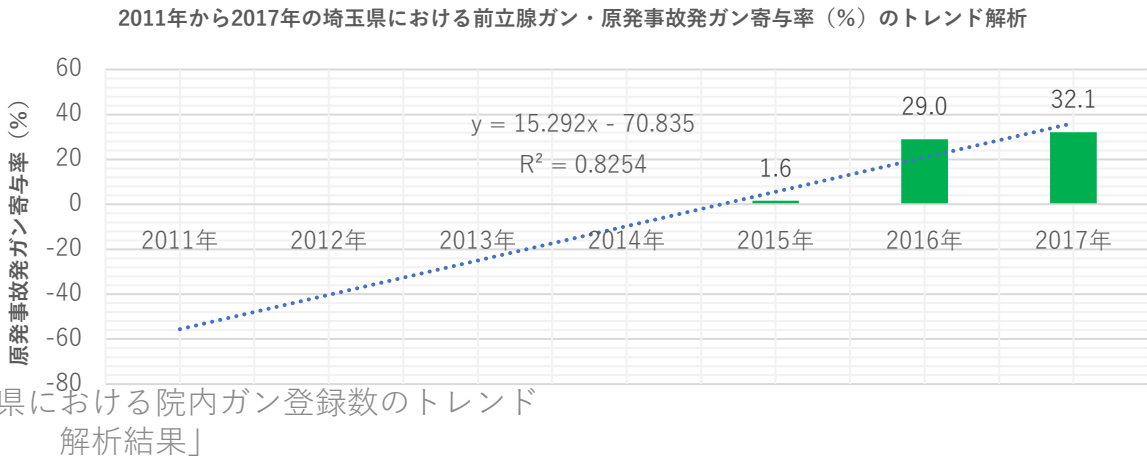
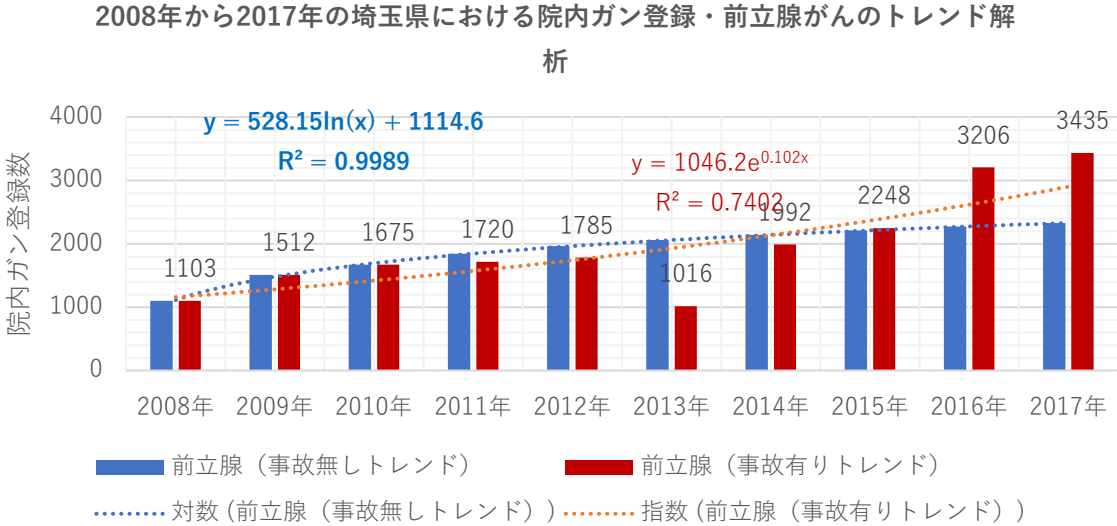
埼玉県における卵巣ガンのトレンド解析						
経過年	調査年	卵巣（事故無しトレンド）	卵巣（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）	ガン過剰率
1	2008年	186	186			
2	2009年	242	242			
3	2010年	242	242			
4	2011年	266	240		0.0	0.9
5	2012年	278	259		0.0	0.9
6	2013年	288	285		0.0	1.0
7	2014年	296	319	23	7.1	1.1
8	2015年	304	342	38	11.2	1.1
9	2016年	310	420	110	26.2	1.4
10	2017年	316	400	84	21.1	1.3
	合計(2011年～2017年)	2058	2265	255	11.3	



2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・前立腺がんのトレンド解析

- ①原発事故原因で2017年までに増加した前立腺がん登録者の合計人数→2071人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定倍率増加型）であり2015年には1.6%、2017年には32.1に増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

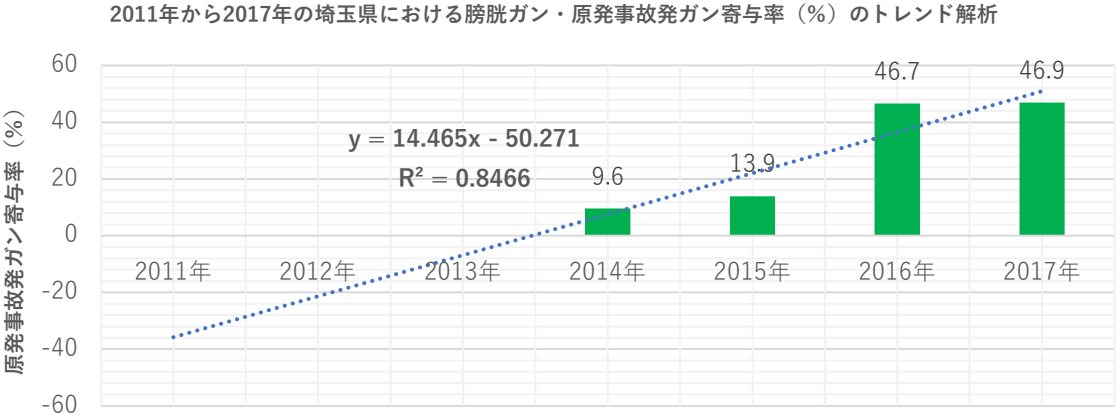
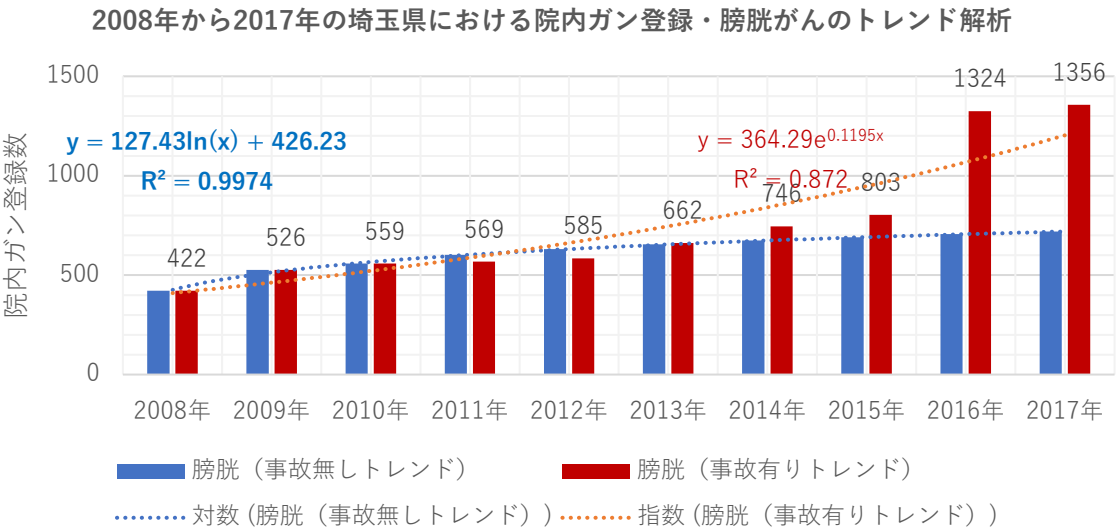
埼玉県における前立腺ガンのトレンド解析						
経過年	調査年	前立腺 (事故無し トレンド)	前立腺 (事故有 りトレンド)	ガン過剰 数	原発事故 発ガン寄 与率 (%)	ガン過剰 率
1	2008年	1103	1103			
2	2009年	1512	1512			
3	2010年	1675	1675			
4	2011年	1847	1720		0.0	0.9
5	2012年	1965	1785		0.0	0.9
6	2013年	2061	1016		0.0	0.5
7	2014年	2142	1992		0.0	0.9
8	2015年	2213	2248	35	1.6	1.0
9	2016年	2275	3206	931	29.0	1.4
10	2017年	2331	3435	1104	32.1	1.5
	合計(2011 年～2017年)	14833	15402	2071	13.4	



2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・膀胱がんのトレンド解析

- ①原事故原因で2017年までに増加した膀胱がん登録者の合計人数→1445人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定倍率増加型）であり2014年には9.6%、2017年には46.9%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

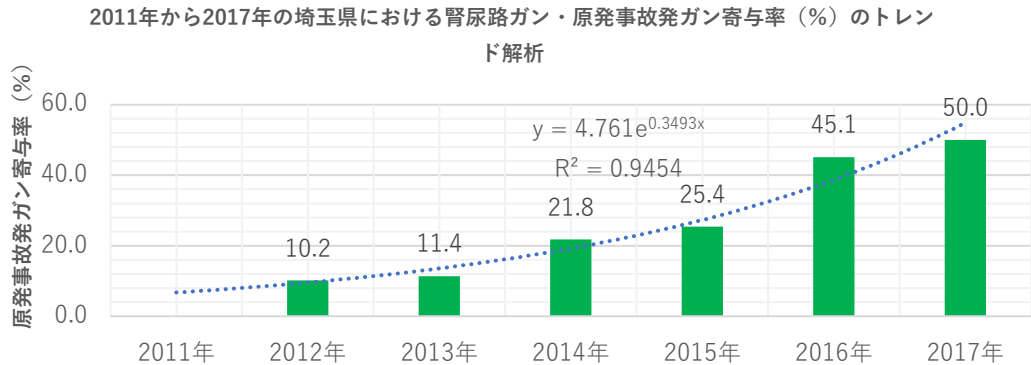
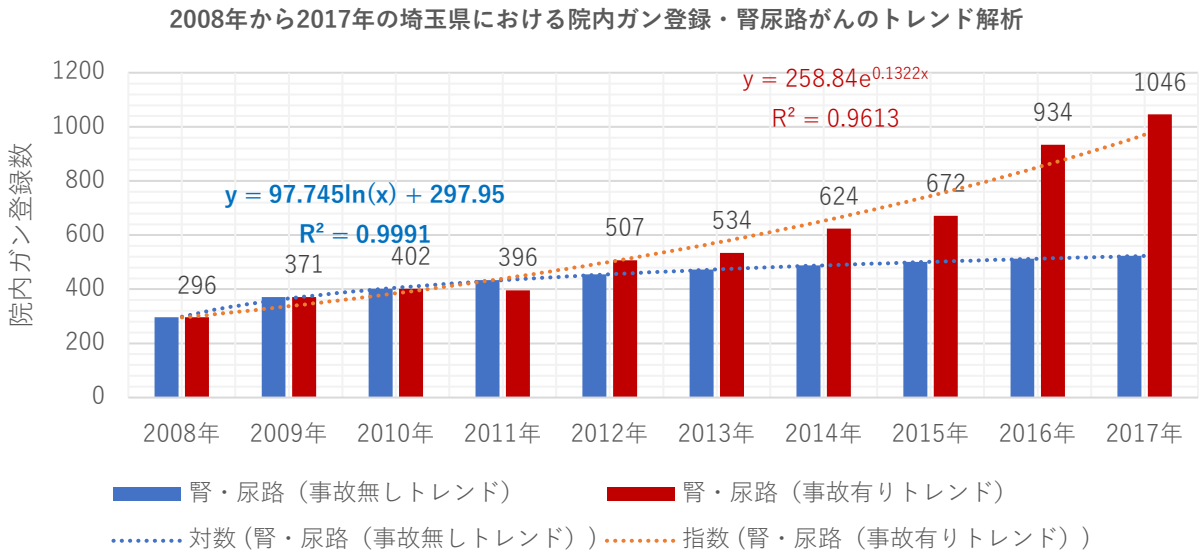
埼玉県における膀胱ガンのトレンド解析					
経過年	調査年	膀胱（事故無しトレンド）	膀胱（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）
1	2008年	422	422		
2	2009年	526	526		
3	2010年	559	559		
4	2011年	603	569		0.0
5	2012年	631	585		0.0
6	2013年	655	662	7	1.1
7	2014年	674	746	72	9.6
8	2015年	691	803	112	13.9
9	2016年	706	1324	618	46.7
10	2017年	720	1356	636	46.9
	合計(2011年～2017年)	4680	6045	1445	23.9



2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・腎尿路がんのトレンド解析

- ①原発事故原因で2017年までに増加した腎尿路がん登録者の合計人数→1364人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは指数関数（急増型）であり2012年には10.2%、2017年には50.0%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における腎・尿路ガンのトレンド解析					
経過年	調査年	腎・尿路 (事故無し トレンド)	腎・尿路 (事故有 りトレンド)	ガン過剰 数	原発事故 発ガン寄 与率 (%)
1	2008年	296	296		
2	2009年	371	371		
3	2010年	402	402		
4	2011年	433	396		0.0
5	2012年	455	507	52	10.2
6	2013年	473	534	61	11.4
7	2014年	488	624	136	21.8
8	2015年	501	672	171	25.4
9	2016年	513	934	421	45.1
10	2017年	523	1046	523	50.0
	合計(2011 年～2017 年)	3387	4713	1364	28.9

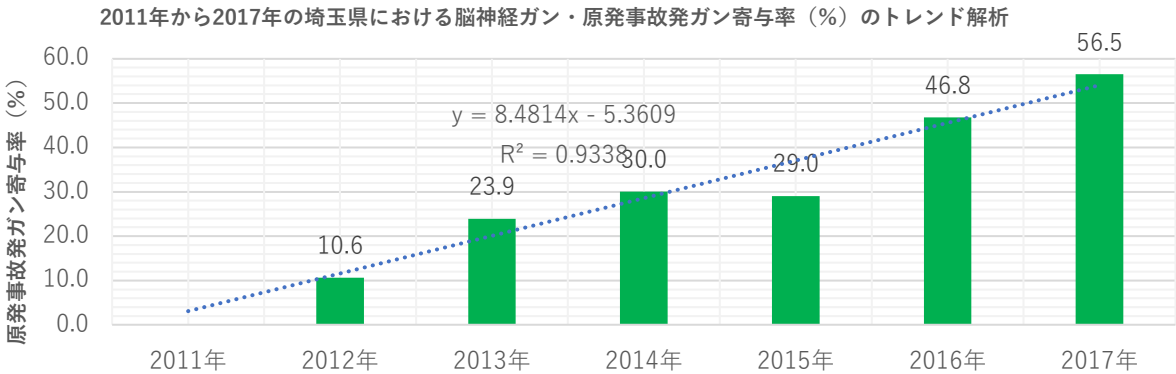
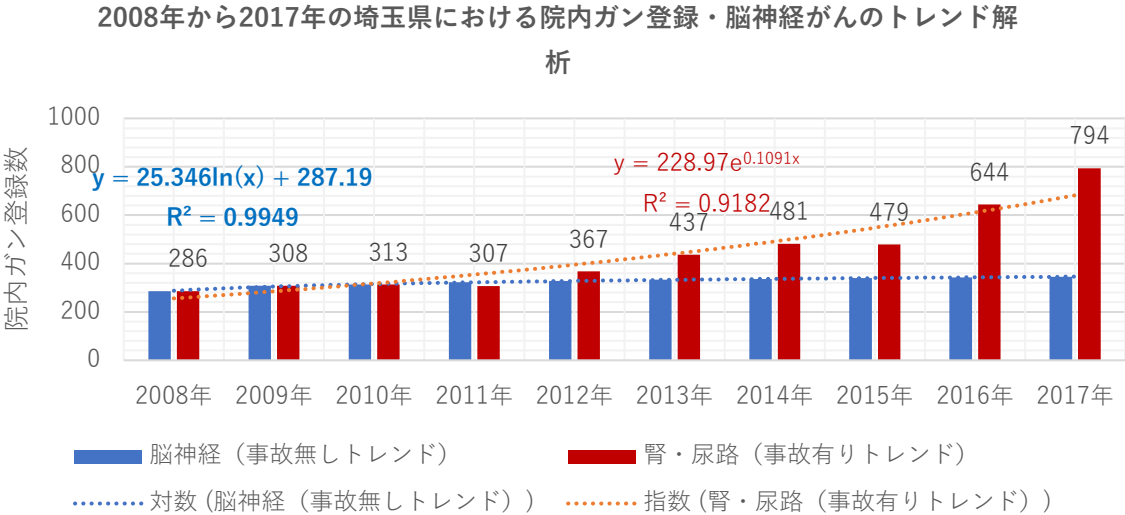


2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・脳神経がんのトレンド解析

③原発事故原因で2017年までに増加した脳神経がん登録者の合計人数→1177人

②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定倍率増加型）であり2012年には10.6%、2017年には56.5%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

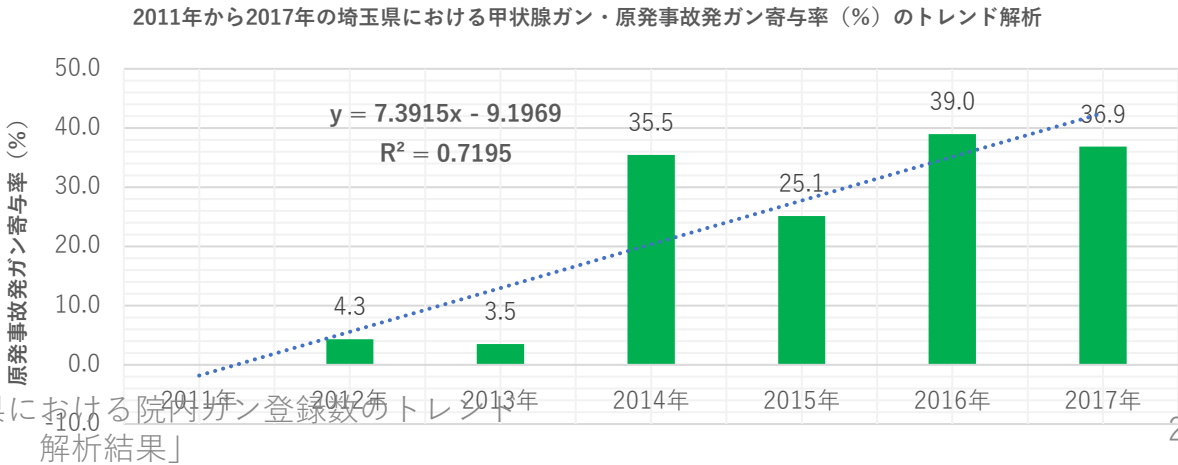
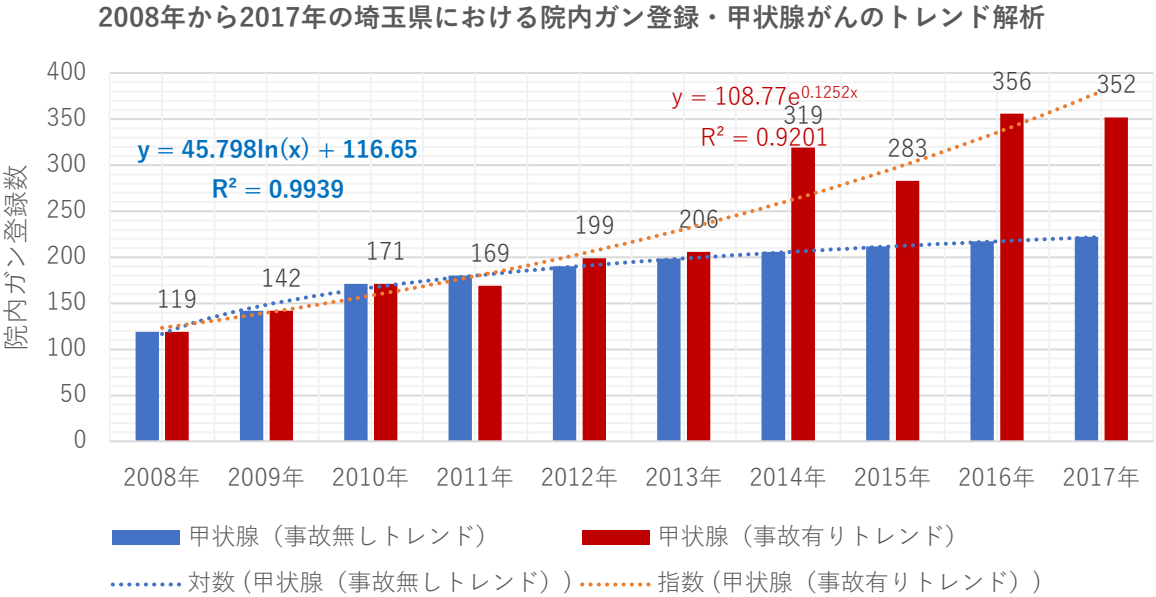
埼玉県における脳神経ガンのトレンド解析					
経過年	調査年	脳神経 (事故無し トレンド)	腎・尿路 (事故有 りトレンド)	ガン過剰 数	原発事故 発ガン寄 与率 (%)
1	2008年	286	286		
2	2009年	308	308		
3	2010年	313	313		
4	2011年	322	307		0.0
5	2012年	328	367	39	10.6
6	2013年	333	437	104	23.9
7	2014年	337	481	144	30.0
8	2015年	340	479	139	29.0
9	2016年	343	644	301	46.8
10	2017年	346	794	448	56.5
	合計(2011 年～2017年)	2348	3509	1177	33.5



2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・甲状腺がんのトレンド解析

- ①原発事故原因で2017年までに増加した甲状腺がん登録者の合計人数→469人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定増加率型）であり2012年には4.3%、2017年には36.9%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

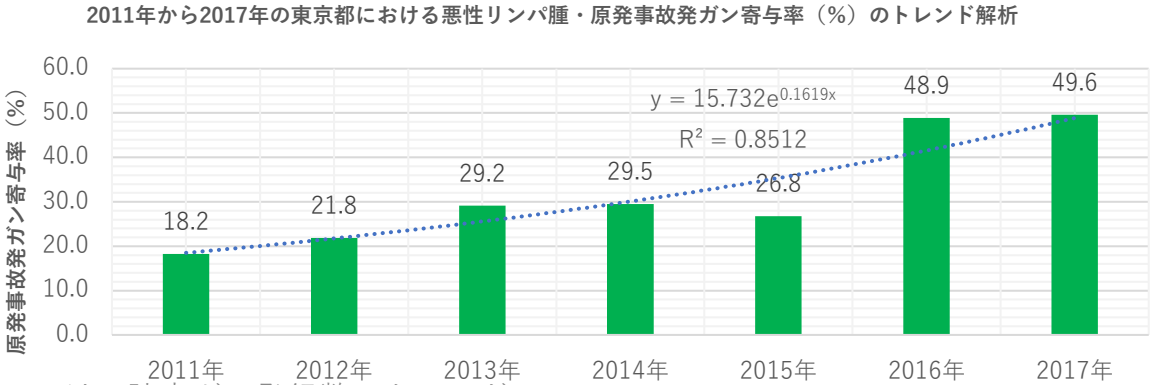
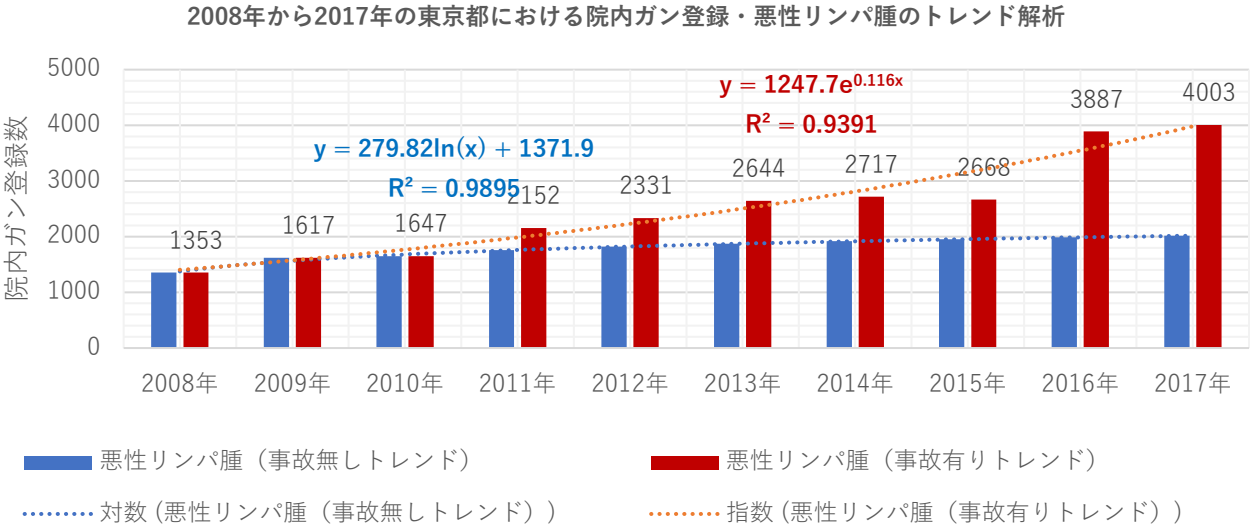
埼玉県における甲状腺ガンのトレンド解析						
経過年	調査年	甲状腺 (事故無し トレンド)	甲状腺 (事故有 りトレンド)	ガン過剰 数	原発事故 発ガン寄 与率 (%)	ガン過剰 率
1	2008年	119	119			
2	2009年	142	142			
3	2010年	171	171			
4	2011年	180	169		0.0	0.9
5	2012年	190	199	9	4.3	1.0
6	2013年	199	206	7	3.5	1.0
7	2014年	206	319	113	35.5	1.6
8	2015年	212	283	71	25.1	1.3
9	2016年	217	356	139	39.0	1.6
10	2017年	222	352	130	36.9	1.6
	合計(2011年～2017年)	1426	1884	469	24.9	



2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・悪性リンパ腫がんのトレンド解析

- ①原発事故原因で2017年までに増加した悪性リンパ腫登録者の合計人数→7074人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは指数関数（急増型）であり2011年には18.2%、2017年には49.6%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

東京都における悪性リンパ腫のトレンド解析						
経過年	調査年	悪性リンパ腫（事故無しトレンド）	悪性リンパ腫（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）	ガン過剰率
1	2008年	1353	1353			
2	2009年	1617	1617			
3	2010年	1647	1647			
4	2011年	1760	2152	392	18.2	1.2
5	2012年	1822	2331	509	21.8	1.3
6	2013年	1873	2644	771	29.2	1.4
7	2014年	1916	2717	801	29.5	1.4
8	2015年	1954	2668	714	26.8	1.4
9	2016年	1987	3887	1900	48.9	2.0
10	2017年	2016	4003	1987	49.6	2.0
	合計(2011年～2017年)	13328	20402	7074	34.7	

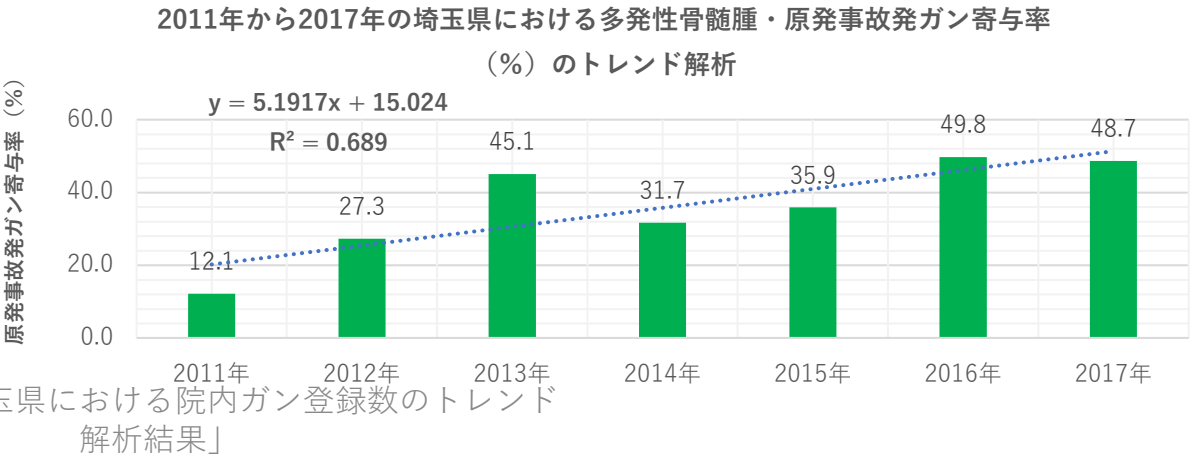
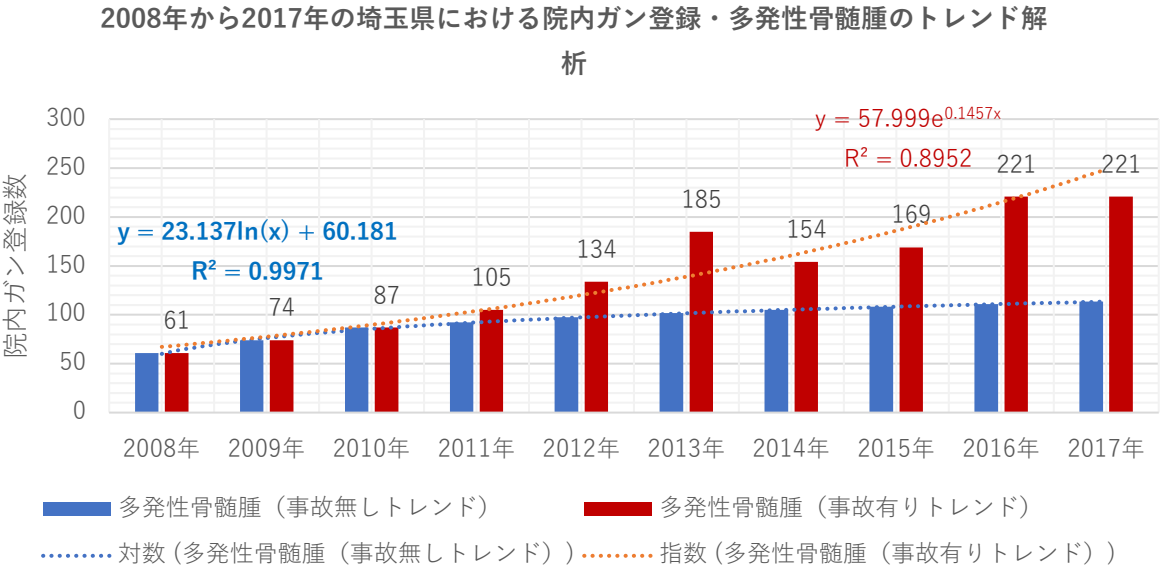


2008年から2017年の東京都における院内ガン登録・多発性骨髄腫のトレンド解析

③原発事故原因で2017年までに増加した多発性骨髄腫登録者の合計人数→460人

②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定増加率型）であり2011年には16.8%、2017年には51.2%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

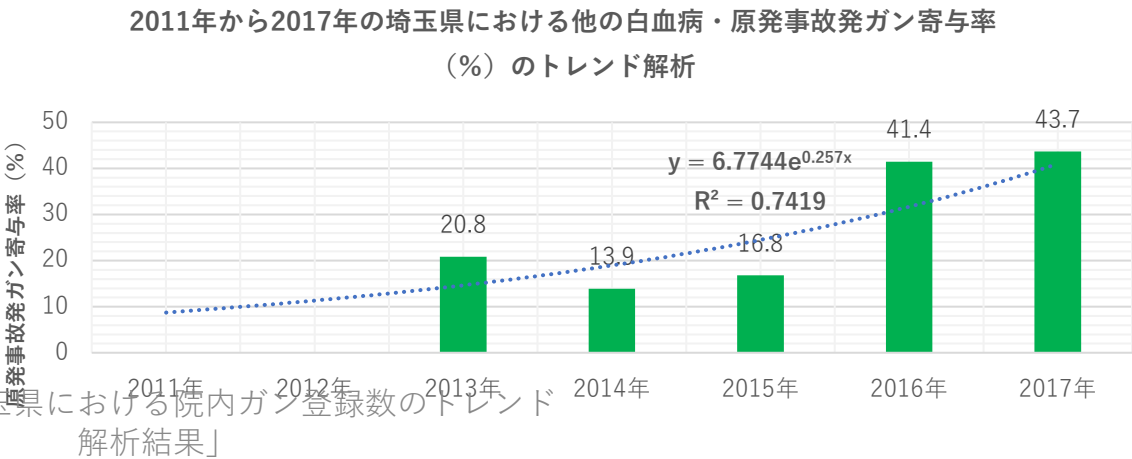
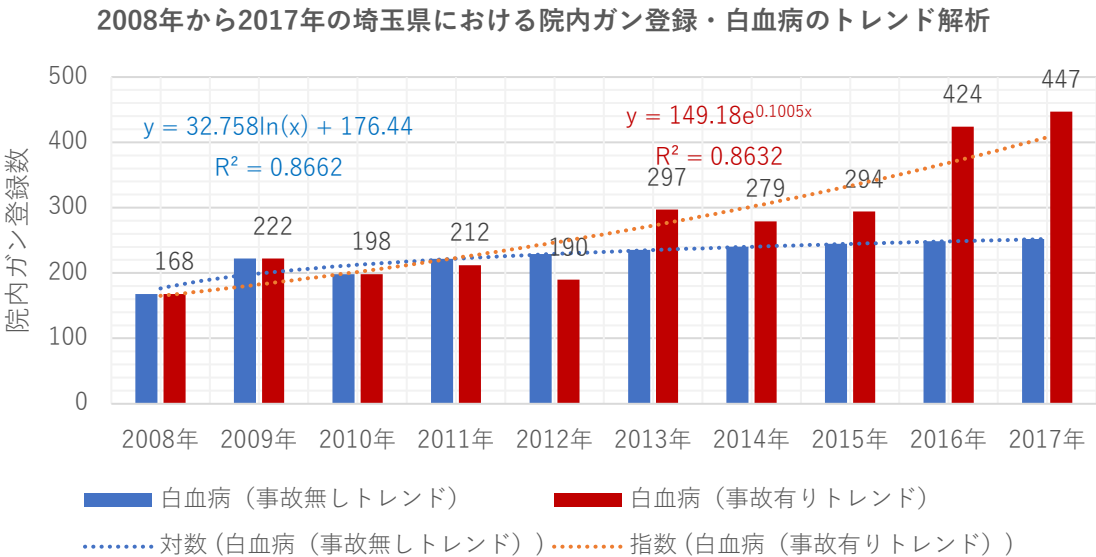
埼玉県における多発性骨髄腫のトレンド解析						
経過年	調査年	多発性骨髄腫（事故無しトレンド）	多発性骨髄腫（事故有りトレンド）	ガン過剰数	原発事故発ガン寄与率（%）	ガン過剰率
1	2008年	61	61			
2	2009年	74	74			
3	2010年	87	87			
4	2011年	92	105	13	12.1	1.1
5	2012年	97	134	37	27.3	1.4
6	2013年	102	185	83	45.1	1.8
7	2014年	105	154	49	31.7	1.5
8	2015年	108	169	61	35.9	1.6
9	2016年	111	221	110	49.8	2.0
10	2017年	113	221	108	48.7	1.9
	合計(2011年～2017年)	729	1189	460	38.7	



2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・白血病のトレンド解析

- ①原発事故原因で2017年までに増加した白血病登録者の合計人数→512人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定増加率型）であり2013年には20.8%、2017年には43.79%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における白血病のトレンド解析					
経過年	調査年	白血病 (事故無し トレンド)	白血病 (事故有 りトレンド)	ガン過剰数	原発事故 発ガン寄 与率 (%)
1	2008年	168	168		
2	2009年	222	222		
3	2010年	198	198		
4	2011年	222	212		0.0
5	2012年	229	190		0.0
6	2013年	235	297	62	20.8
7	2014年	240	279	39	13.9
8	2015年	245	294	49	16.8
9	2016年	248	424	176	41.4
10	2017年	252	447	195	43.7
	合計(2011年 ～2017年)	1671	2143	521	24.3

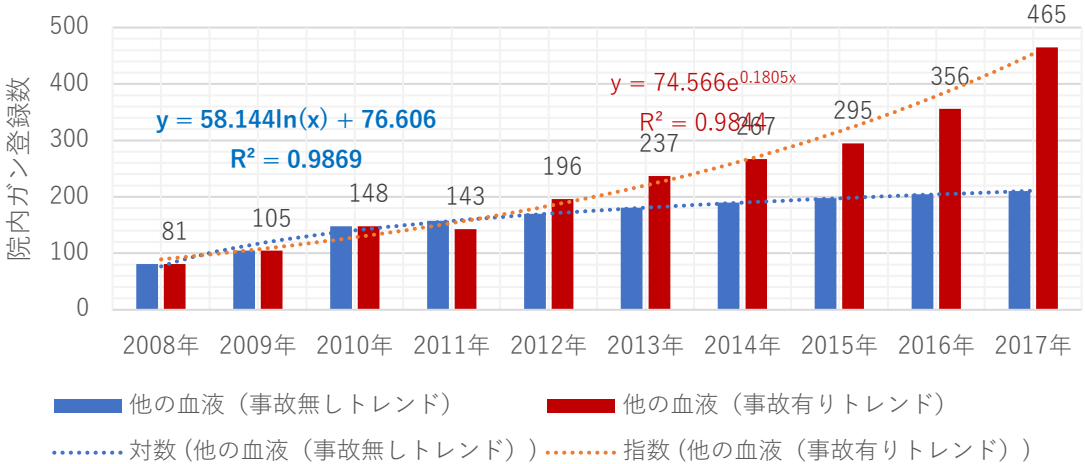


2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・他の血液がんのトレンド解析

- ①原発事故原因で2017年までに増加した他の血液がん登録者の合計人数→663人
- ②原発事故発ガン寄与率のトレンドは線形関数（一定増加率型）であり2012年には3.2%、2017年には54.7%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県における他の血液がんのトレンド解析						
経過年	調査年	他の血液 (事故無し トレンド)	他の血液 (事故有り トレンド)	ガン過剰 数	原発事故 発ガン寄 与率 (%)	ガン過剰 率
1	2008年	81	81			
2	2009年	105	105			
3	2010年	148	148			
4	2011年	157	143		0.0	0.9
5	2012年	170	196	26	13.2	1.2
6	2013年	181	237	56	23.7	1.3
7	2014年	190	267	77	28.9	1.4
8	2015年	198	295	97	33.0	1.5
9	2016年	204	356	152	42.6	1.7
10	2017年	210	465	255	54.7	2.2
	合計(2011年 ～2017年)	1310	1959	663	33.8	

2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・他の血液がんのトレンド解析



2011年から2017年の埼玉県における他の血液がん・原発事故発ガン寄与率 (%) のトレンド解析



2008年から2017年の埼玉県における院内ガン登録・その他のがんのトレンド解析

- ①原発事故原因で2017年までに増加した**その他のがん登録者の合計人数→1597人**
- ②原発事故発ガン**寄与率のトレンド**は線形関数（一定増加率型）であり2011年には12.0%、2017年には46.5%にまで増加し、この傾向は今後も持続すると推定される。

埼玉県におけるその他のがんのトレンド解析					
経過年	調査年	その他のがん（事故無しトレンド）	その他のがん（事故有りトレンド）	原発事故発ガン寄与率（%）	ガン過剰率
1	2008年	443	443		
2	2009年	420	420		
3	2010年	466	466		
4	2011年	455	517	62	12.0
5	2012年	458	526	68	12.9
6	2013年	461	614	153	24.9
7	2014年	463	616	153	24.8
8	2015年	465	687	222	32.3
9	2016年	467	999	532	53.2
10	2017年	469	877	408	46.5
	合計(2011年～2017年)	3239	4836	1597	33.0

